全工資料　２０２６－２３

入学対策委員会報告

高校入試に関わる状況調査

１　令和８年度学科別応募状況調査
２　生徒数の実態に関する調査
３　高校入試制度に関する調査
４　地域との連携等に関する調査

（令和８年 10 月）

公益社団法人　全国工業高等学校長協会

目　　次

ま　え　が　き …… 1

Ⅰ　研究の目的 …… 2

Ⅱ　研究の経過 …… 2

Ⅲ　調査の概要 …… 3

Ⅳ　調 査 報 告 …… 4

１　学科別応募状況（大要） …… 4

(1)　応　募　率

(2)　競　争　率

２　生徒数の実態に関する調査（大要） …… 6

(1) 生徒募集の状況

(2) 学級数増減の状況

(3) 工業各科の学級数増減の状況

３　高校入試制度に関する調査（大要） …… 7

(1) 高校入試の実態

(2) 高校入試改革への取組

(3) 課題

４　地域との連携等に関する調査 …… 10

(1) 中学校や中学生、保護者へのＰＲの手立て

(2) 地域との連携

５　調　査　資　料 …… 13

あ　と　が　き …… 23

資　　料 …… 25

・平成 15 年３月から令和８年３月（確定値）までの中学校卒業者ならびに減少割合

・令和８年度　調査回答用紙

・年度別調査項目一覧表

ま え が き

新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより一時中断に追い込まれていた全国工業高等学校長協会研究協議会が参集対面で再開されて４年目となります。新型コロナウイルス感染症ばかりでなく、近年の全国的な酷暑など教育活動における留意事項は山積しています。また、大きな地震や局地的な豪雨など自然災害が多く発生し、通常生活に支障が出ている地域もあります。被災された地域の皆様及び関係者の皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

2022 年度から年次進行で実施された学習指導要領も次期改訂に向けて少しずつ動き始めています。少子高齢化の進行や教員不足など学校に課された課題も山積しており、各校でさまざまな工夫をされていることと察します。

こうした状況の下、今年度も全国の会員校から調査報告書を受領いたしました。回答率は悉皆調査１が 576 校で 98.5%、悉皆調査２は 573 校で 97.9%、代表校長調査は 100%でした。公務多忙を極める状況の中、調査にご協力いただき誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

さて、本委員会は平成 15 年度より現委員会組織として活動し、本年度の調査についても、経年変化の把握を考慮し、昨年度の調査内容を踏襲して参りました。

調査内容の大要の１番目は、学科別応募状況として専門学科（工業科を含む）・普通科・総合学科の各都道府県の応募率と競争率、工業科の前期選抜・後期選抜の応募状況等の実態調査を継続的に実施し、全国的な動向を把握しました。

２番目は、生徒数に関する調査で各学科の募集数と学級数の増減を把握しました。

３番目は、高校入試制度の内容について調査を行い、このことにより高校入試全般を把握し、公立高等学校（全日制の課程）における入試の改善に資する報告をまとめました。

４番目は、工業教育の理解と啓発のため、地域との連携等に関する調査と、ＰＲ活動や特徴的な取組等の実態調査を行いました。

本委員会の調査結果が、学校改革や入学者選抜の改善ならびに特色づくりに活用され、工業教育の発展に少しでも寄与でき、また各都道府県教育委員会への働きかけや各種研究委員会において資料として活用されれば幸いです。

委 員 長　神奈川県立小田原北高等学校　石川 晋吾

副委員長　神奈川県立藤沢工科高等学校　武田 郁夫

委　　員　東京都立葛西工科高等学校　鈴木 邦夫

委　　員　東京都立八王子桑志高等学校　奥脇 次郎

委　　員　東京都立練馬工科高等学校　林　努

委　　員　埼玉県立久喜工業高等学校　島田 利博

委　　員　千葉県立東総工業高等学校　川口憲治郎

令和８年 10 月

公益社団法人　全国工業高等学校長協会

調 査 研 究 部　入 学 対 策 委 員 会

Ⅰ　研　究　の　目　的

本研究は、高校入試全般の概要を把握するため、公立高等学校の学科別応募状況等に関して、昭和42年度より継続調査（昭和60年度～昭和63年度は休止）を実施してきた。これに加え、平成３年度からは入学者の選抜状況、平成８年度からは中学校へのＰＲ対策についても継続した調査を行っている。

令和８年度は、前年度に引き続き「学科別応募状況」「生徒数の実態」「入試制度の改善点」「地域との連携等」の４つの大項目を設けアンケート調査を実施した。

このうち、「学科別応募状況」については、平成15年度より推薦入試とは異なる特色入試や工業科学級数の減少傾向や学科改編、「入試制度の改善点」では、一般入試・推薦入試あるいは特色入試の実態など様々な取組の調査を行うようにしている。

また、中学校へのＰＲ対策をより具体的に調査し、さらに地域との連携として特徴的な取組みについても調査した。

なお、第３の学科として位置付けられた総合学科（平成６年度）についても、年度の推移について継続調査した。

入学対策委員会になってから今回で24回目の調査となった。また、各項目の回答で不整合が散見され統計数字に若干の誤差を生じさせる結果となっているが、大要を掴むには有益な資料として会員各位に活用していただけるものと確信している。

全国の公立高等学校の学科別応募状況や高校入試に係る取組等を把握・分析し、中学校卒業者の減少が進む状況のもと、社会のニーズに応える「魅力と特色ある工業高校づくり」を一層進める上で、今後、調査項目・内容に改善策を講じる必要があると感じている。

今回提供した資料が工業教育の活性化に役立つとともに、教育委員会への働きかけの資料として活用いただければ幸いである。

Ⅱ　研　究　の　経　過

当委員会は平成14年度の委員会の再編により発足した委員会であり、平成15年度からは、基本的な継続調査を主体に最近の入試の実態に即した調査を行うとの共通理解のもと調査研究活動を行った。今後の中学校卒業生の減少に伴い、各県において高校再編計画や新たな入学者選抜制度の改革が進んでいる。

今年度は、委員長及び副委員長が交代し、そのほかの委員も若干の入れ替えがあった。平成25年度からＩＣＴ化による全国集計が実施されているものの、全国のデータを協会事務局が統合し、そこから委員会でデータの加工、分析、考察を始めるため短期間での作業となり、委員会の開催ができないまま集計作業を進めてきた。調査内容等について、依然として改善すべき課題を残している点についてはお許しをいただきたい。

Ⅲ 調 査 の 概 要

1 調査対象

調査は都道府県毎についての集約を各代表校長に依頼し、全国47都道府県の公立高等学校（全日制課程）の悉皆調査として実施した。

2 調査内容

（1）令和８年度学科別応募状況について

各都道府県における第１次募集の一般入試及び推薦入試及び特色入試について、工業科、普通科、総合学科、専門学科（含む工業科）別に、学校数や入学定員、募集定員、応募者数、受検者数、入学許可数（合格者数）を調査し応募率と競争率を算出した。

（2）生徒数の実態について

令和８年度の生徒数、学級数の増減について調査を実施した。

工業科、普通科、総合学科、専門学科(含む工業科)及びその他各学科における生徒募集数と募集総数、各学科の学級増減の現状と学級総数の状況を調査した。

（3）高校入試制度について

高校入試の実態では、入試の回数（１回または前期・後期の複数）、推薦入試、特色入試等について調査した。その内容は、学力検査科目数、教科科目選択、傾斜配点、面接試験、実技試験、調査書の比重、自己ＰＲ・自己推薦書の実施状況についてである。また、入試改善を進める取組状況の中で改善の具体的内容の調査をした。

（4）地域との連携等について

中学校等へのＰＲ対策では、具体的な取組について各校の状況を、また、全県的なＰＲ行事等の取組状況とその行事等への中学生や小学生の参加状況についての調査、ならびに地域との連携として特徴的な取組についての調査を実施した。

3 回収率

各都道府県代表校長のご協力により高い回収率であったが、中には回答を得られなかった項目もあった。（代表校長調査 100%、悉皆調査１ 98.5%、悉皆調査２ 97.9%）

4 集計上の基本方針

（1）数値で回答を求めた部分は、回答を尊重しそのまま統計に使った。しかし、他の項目と照らして誤りが明らかな箇所については、検討の上修正した数値等を使用した。

（2）無回答の項目や誤りが明らかな箇所については、それを除外して平均値等を求めた。

（3）語句や文章、名称等で回答を求めた項目は、回答を優先したが、語句を追補した箇所もあることをご了承いただきたい。

5 結果

各都道府県代表校長ならびに各都道府県教育委員会のご協力により、本年度の各調査を実施し、学科別応募状況、生徒数の実態、入試の実態や改善状況ならびに地域連携状況を把握することができた。改めて感謝申し上げます。

Ⅳ　調　査　報　告

1　学科別応募状況（大要）

この報告は各都道府県（以下、県と略称）の公立高等学校全日制工業科の一般選抜、推薦入試、特色入試の実施状況に関してまとめたものである。比較のため「普通科」「総合学科」「専門学科(工業科を含む)」「その他の学科」についても応募状況把握を行っている。（表１、２）

(1)　**応募率**　$\left[\dfrac{\textit{応募者数}}{\textit{募集定員}}\right]$（倍）　※令和６年度より入学定員ではなく募集定員で除すことに統一

ア　工業科の応募率推移　（表４ P17）

工業科は、昨年度から 0.01 ポイント下降し「0.96 倍」となり、６年連続で１倍を下回った。平成 24 年度の「1.36 倍」をピークに、応募率は減少傾向にあり、1.2 倍前後で推移していた過去の水準には程遠い結果となっている。今後の「工業科の魅力づくり」が次年度以降も一層必要であることを裏付けている。

他学科については、普通科は昨年より 0.06 ポイント増加の 1.13 倍、総合学科は 0.01 ポイント減少の 0.99 倍であった。（表２）

また、工業科における応募率 1.0 未満の都道府県（以下、県と表記する）は、29 県（H27 年８県、H28 年８県、H29 年８県、H30 年 13 県、H31（R 元）年 14 県、R２年 21 県、R３年 30 県、R４年 30 県、R５年 32 県、R６年 31 県、R７年 31 県）にのぼり、昨年度と比べ減少したが、まだ半数以上の 61.7%の県が該当している。（表３）

昭和 58 年からの推移をみると、昭和 60 年（1.47 倍）、平成 11 年（1.32 倍）、平成 24 年（1.36）が高く、令和８年までの応募率の平均は 1.20 倍である。

工業科の応募率－全国平均（昭和 58 年度～令和８年度）

年度	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4
応募率	1.28	1.28	1.47	1.31	1.30	1.28	1.25	1.24	1.19	1.19
年度	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14
応募率	1.17	1.17	1.21	1.22	1.26	1.26	1.32	1.29	1.26	1.29
年度	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
応募率	1.25	1.28	1.22	1.21	1.19	1.19	1.24	1.27	1.24	1.36
年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4
応募率	1.23	1.24	1.23	1.22	1.21	1.18	1.15	1.10	0.93	0.98
年度	R5	R6	R7	R8						
応募率	0.92	0.97	0.97	0.96						

イ　他学科応募率との比較　（表２ P15、表３ P16）

「普通科 1.13 倍」＞「総合学科 0.99 倍」＞「専門学科 0.96 倍」＝「工業科 0.96 倍」。

昨年度からの推移は、工業科は 0.97⇒0.96 で微減、専門学科全体(工業科定員はこの中で 43.5%を占める)は 1.02⇒0.96 で微減、普通科は 1.07⇒1.13 と微増、総合学科は 0.98⇒0.99 と微増している。全体では 1.13⇒1.07 となっている。

生徒募集定員数が前年度比で、工業科は 1.02 倍、普通科は 1.01 倍、総合学科は 1.08 倍、専門学科は 1.06 倍、高校全体は 1.14 倍となっている。全体の定員数は、少子化による受検者減や授業料無償化により私学への流出の影響で減少する中で、私学での設置数が比較的少ない専門学科にはその影響が少なかったと推察される。しかしながら、慢性的ともいうべき、定員割れの状態は近年の理工系重視に対して工業系高校は更なる受け皿として認知される必要があると思われる。

ウ　工業科の前期選抜と後期選抜について　（表１ P14～P15）

・前期選抜応募率について

工業科の前期応募率は 1.11 倍（昨年度 1.11 倍）。県ごとの応募率は 0.43 倍～1.53 倍とばらつきが大きく、「複数入試」と回答のあった 32 県（昨年度 31 県）中、1.0 倍未満が 13 県（昨年度 13 県）、2.0 倍以上の高倍率は 0 県（昨年度 1 県）であった。

・後期選抜応募率について（表４）

工業科の後期応募率は 0.87 倍（R7 年 0.91 倍、R6 年 0.93 倍、R5 年 0.92 倍、R4 年 1.16 倍、R3 年 0.87 倍、R2 年 1.04 倍、H31（R 元）年 1.08 倍、H30 年 1.11 倍、H29 年 1.11 倍、H28 年 1.16 倍、H27 年 1.18 倍)と４年連続で 1.0 倍を切り、依然厳しい状況である。1.0 倍未満が 41 県（R7 年 38 県、R6 年 37 県、R5 年 30 県、R4 年 30 県、R3 年 31 県、R2 年 23 県、H31（R 元）年 17 県、H30 年 15 県、H29 年 9 県、H28 年 8 県)、2.0 倍以上の高倍率は、平成 28 年度に１県で記録して以来、平成 29 年度以降は０県であったが、R8 年度、滋賀県で 2.01 倍を記録した。

全日制工業科

（　定　義　）	応募率
全選抜試験応募総数／全定員数：全国平均	0.96 倍(0.97)
前期応募率：全国平均	1.11 倍(1.11)
後期応募率：全国平均	0.87 倍(0.91)

（　　)内は昨年度

エ　推薦選抜制度について　（表１ P14～P15）

ここでの推薦選抜とは、前期選抜において「中学校長の推薦が必要である。」「自己推薦が可能である。」と回答した県を集計した。推薦選抜制度（前期）を実施しているのは 18 県（R7 年 18 県、R6 年 16 県、R5 年 15 県、R4 年 18 県、R3 年 19 県、R2 年 17 県、H31（R 元）年 18 県、H30 年 19 県、H29 年 21 県、H28 年 20 県、27 年 20 県）である。各県の総募集定員に占める推薦選抜定員の割合は、「都道府県で決めている」では上限が 70%、「学校裁量で決める」では上限が 100%であった。

オ　前期選抜方法について（回答は 32 都道県）

工業科の前期選抜定員の割合を学校裁量で決める県は、26 県であった。

表 10 より、学力検査を実施しないのは 14 県であった。また、「実技検査を実施している」と回答した県は 19 県で、そのうち 18 県が「学校裁量で実施」している。また、「その他の検査を実施している」のは 19 県で、そのすべての県で「学校裁量で実施」している。

入学者選抜方法が多様化する中、特色選抜方式の定義や調査方法については今後の検討課題と捉えている。

(2) 競争率 $\left[\frac{\text{受検者数}}{\text{募集定員}}\right]$（倍）　（表２　P15）

※令和６年度より入学定員ではなく募集定員で除すことに統一

工業科は 0.90 倍(表２　P15)（昨年度は 0.92 倍）である。学科別では、「普通科 1.02 倍」(同 1.02 倍）＞「総合学科 0.94 倍」(同 0.94 倍）＞「専門学科 0.91 倍」(同 0.97 倍）＞「工業科 0.90 倍」である。全体の競争率が減少傾向にある中で工業科においても 0.2 ポイントの減少となった。

受検者数を合格者数で割った値は次のとおりである。

「普通科 1.20 倍」＞「総合学科 1.16 倍」＞「専門学科 1.13 倍」＞「工業科 1.11 倍」

昨年度からの推移は、普通科 1.20⇒1.14、総合学科 1.16⇒1.16、専門学科 1.13⇒1.18、工業科 1.11⇒1.15 であった。

募集定員に対する合格者の割合は、専門学科 81.0%、工業科 80.0%となっており、専門学科（工業科を含む）の充足率が低い状態となっている。

２　生徒数の実態に関する調査（大要）

この調査は、各県における公立高等学校全日制課程の生徒募集の状況、生徒減少期対策と学科再編による学級数増減の状況、生徒の多様化や社会の変化に対応した特色ある学科の設置状況を調査したものである。

（１）生徒募集の状況　（表５ P18～P19）

※生徒募集数については、昨年までのものも含めて整合性の取れないものもあるが、修正の手段が無いためできる限り数値はそのままとし、推察できるものはデータとして活用し、考察もそのデータからのものを示した。

ア　令和４年度から令和８年度までの募集総数と各学科別の生徒募集数（表５ P18～P19）

全学科募集総数は、平成 23 年度以降減少の方向にあったが、平成 26 年度 27 年度と増加し、28 年度以降また減少に転じた。工業科では、平成 30 年度から 31 年度では、工業科募集数が 518 人と微増しているが、全体的には減少傾向が続いている。

近年では、全学科募集総数は令和４年度が前年度の約 73 万人から約 64.5 万人と大幅な減少、令和５年度も約 60.7 万人と大幅な減少が続いた資料となっているが、昨年度と今年度はその２ケ年度から大幅増の 65 万人台で推移している。データを比較すると欠損している県や明らかな誤入力があったのか、今年度は増加したデータが得られている。

（２）学級数増減の状況

ア　平成 22 年度から令和８年度までの学級数増減の状況（表６ P20～P21）

年　度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	計
全　体	435	-676	219	-8	84	-175	-223	-112	-341	-239	-481	-435	345	-92	-203	-247	545	-1,604
工業科	14	-37	6	-15	-7	-6	-31	-8	-18	-37	-36	-20	13	-7	-18	-23	17	-213
普通科	409	-562	125	14	73	-187	-118	-58	-358	-289	-339	-334	202	-63	-125	-208	-250	-2,068
																工業科割合		10.19

学級数動向の全国合計（平成 22 年度～令和 8 年度）（前年度比）

平成 22 年度に全国の中学校卒業者数が突出して多かったため大幅な学級増となったが、長期的には学級数が減少する傾向にある。平成 22 年度から令和８年度までの 17 年間の学級数増減の状態は上の表の通りで、工業科は 213 学級減で、全体で 2,068 学級が減少する中にあって 10.19%を占めている。今年度は全体で 545 学級が増加しており、工業科は 17 学級の増加となっている。今年度増加に転じている理由として、昨年度の調査時においてのデータ欠損の影響とみられる。

イ　令和８年度の学科別学級数（表７ P22）

令和８年度・令和７年度（新１年生）の各学科別学級数および学級増減

		全体	工業科	普通科	総合学科	専門学科 (含工業科)	その他 の学科
学級数	令和８年度	15,961	1,627	10,130	1,192.5	3,747	891.5
	令和７年度	15,416	1,610	10,380	1,217.5	3,705	765.5
総数に対する割合	令和８年度	100%	10.19%	63.47%	7.47%	23.48%	5.59%
	令和７年度	100%	10.44%	63.10%	7.90%	24.03%	4.97%

令和８年度の全体の学級数は、前年度の 15,416 学級から 545 学級(3.53 ポイント)増加し、専門学科は 3,705 学級から 42 学級(1.13 ポイント)の増加、工業科は 1,610 学級から 17 学級増加しているが、全体割合では(0.25 ポイント)減少となっている。工業科及び専門学科は、他の学科と比較すると、増減は緩やかであることが推察される。

学級数の比較では、総合学科は 25 学級（2.05 ポイント）の減少、さらに、その他の学科の学級数が大幅に（16.46 ポイント）増加しており、普通科及び総合学科の一部をその他の学科に改編しているのではないかと推察できる。

３　高校入試制度に関する調査（大要）（表 10 P28～P29）

高校入試改善の方策について　（１）高校入試の実態　（２）高校入試改革への取組（３）課題についての３点について集計表により調査結果をまとめると次のようになる。

（１）高校入試の実態

令和８年度の回答によると、１回のみの入試を実施したのは、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、静岡県、岐阜県、奈良県、和歌山県、広島県、高知県の 15 県であった（H27 9 県、H28 11 県、H29 11 県、H30 13 県、H31 14 県、R2 14 県、R3 13 県、R4 14 県、R5 14 県、R6 15 県、R7 17 県)。他の 32 県は前期・後期の複数入試を実施した。

ただし、１回の機会の中で、一般入試と合わせて、異なる選考方法を実施する特色のある選抜を行う県が増加している。

ア　一般入試（１回のみの入試）について（学力検査等）（「後期入試」への回答は 47 県）

① 学力検査を「５教科で実施した」と回答したのは 39 県であった。(H27 37 県、H28 40 県、H29 43 県、H30 45 県、H31 42 県、R2 44 県、R3 41 県、R4 37 県、R5 33 県、R6 37 県　R7 41 県)

② 令和８年度に１回のみの入試を実施したのは 15 県であり、前年度比２校減少した。

③ 以下(　)内の県数は令和７年度。

④ 傾斜配点は、「実施している」は 21 県（22 県）であり、「県で決まっている」が１県（１県）で、20 県（21 県）が「学校裁量」である。

⑤ 令和８年度に１回のみの入試を実施した 15 県のうち、面接試験を「実施している」は 12 県（12 県）である。実施している内容としては、県指定及び学校裁量を合わせたアンケートとなっているが、形式別では個人面接を採用しているが８県、学校裁量を取りつつも個人・集団を採用しているが３県、集団面接を採用しているが１県であった。

⑥ 令和８年度に１回のみの入試を実施した 15 県のうち、実技試験を「実施している」は６県、「実施していない」は９県であった。
⑦ 令和８年度に１回のみの入試を実施した 15 県のうち、その他試験を「実施している」は５県、「実施していない」は 10 県であった。
⑧ 自己推薦書もしくは自己ＰＲ書の提出を求めているのは３県（３県）、学校裁量で決定している県は５県（５県）である。

イ　前期入試について（推薦入試、特色化選抜等）（「前期入試」への回答は 31 県(32 県)）

① 前期入試を実施している 32 県(31 県)において、「中学校長の推薦が必要」と回答したのは９県（11 県)、「自己推薦」と回答したのは８県（７県)、「推薦入試ではない」と回答したのは 14 県（12 県）であった。
② 学力検査は、19 県(15 県)で実施しており、そのうち９県(７県)は「学校裁量」である。「実施なし」が 13 県（16 県）あった。今年度の教科数別内訳でまとめると、５教科が７県、３教科が６県、１教科が１県、他の５県では最大３教科まで学校裁量によって選択できるとしている。
③ 調査書比重は、22 県(16 県)が「学校裁量」で決定しており、その幅は 14～70％となっている。
④ 面接試験は、前期入試を実施している 32 県中 31 県で実施している。その形式別内訳として分類すると、個人面接形式を採用しているが 13 県、個人または集団の形式を学校裁量によって採用しているとするが 17 県、集団面接を採用しているが１県であった。
⑤ 実技試験については、「自治体で統一し一斉に実施している」が１県(１県)、「学校裁量で実施している」が 18 県（20 県）である。内容については、製図・作図、模型製作、鉛筆デッサン等多様である。
⑥その他試験は、「自治体で統一し一斉に実施している」が２県(０県)、「学校裁量で実施している」が 17 県（17 県）である。内容については、プレゼンテーション、作文、小論文、口頭試問等である。
⑦ 自己推薦書もしくは自己ＰＲ書の提出を求めているのは 21 県（18 県）である。そのうち「学校裁量」は４県であった。

（２）高校入試改革への取組

入学選抜方法等で特徴のある取組については次のとおりである。

① 学力検査と調査書、面接を基本とする一般選抜と、一般選抜と同じ資料をもとに各校の特色に応じて配点等を別に定める特色化選抜を実施している。（青森県）
② 特色入試の実施の有無について、学校が決めていたが、2026 年度入試から全日制は全校実施となった。（岩手県）
③ Web 出願、アプリによる採点ナビシステム導入（宮城県）
④ 令和８年度入学者選抜から推薦入学者選抜及び一般入学者選抜を廃止し、前期（特色）選抜及び後期（一般）選抜を導入した。（山形県）
⑤ 欠員補充のための２次募集では、調査書の比重は明確に定めていない。（新潟県）
⑥ 令和７年度より後期選抜において志願者全員に対面による面接か紙上による面接が導入された。（長野県）
⑦ 学科等の専門領域における実技能力や部活動等の実績を特に重視して評価する学科（群）では、希望者に対して標準検査に加えて、独自検査を実施している。工業高校では、体育的活動の実績のほか、文化的活動の実績として、科学作品展への出品やものづくりコンテスト等における県大会以上への出場を要件としている高校もある。（岐阜県）

⑧ 2月上旬に実施していた推薦選抜と3月上旬に実施していた学力検査を一本化した（主に学力で評価する一般型選抜、学力でははかれない能力も評価する学校独自型選抜）（滋賀県）
⑨ 調査書と学力試験の割合は、７：３、６：４、５：５、４：６、３：７の５種類から学校が選択する。ボーダーゾーン内において、アドミッションポリシーに極めて合致する者を優先的に合格とする。（大阪府）
⑩ インターネット出願になった。（兵庫県）
⑪ 今年度より後期選抜（一般選抜）のみとし、第１希望校、第２希望校の２校まで出願できることになった。（奈良県）
⑫ 学力検査の実施教科数は全ての学校で５教科実施。また、面接または口頭試問を実施することとなっているが、全ての学校で面接を実施。（鳥取県）
⑬ 「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力」が、どのくらい身に付いているのかをみるため、受検生全員に自己表現を実施した。全ての高等学校・学科において、学力検査の実施及び調査書の活用による入学者選抜を実施した。また、高等学校・学科ごとに、独自検査の実施を可能とした。学力検査、調査書及び自己表現の比重は、学力検査：調査書：自己表現＝６：２：２を基本とし、学力検査における傾斜配点を可能とした（一般枠による選抜）。また、高等学校・学科ごとに、入学定員の一部において、学力検査、調査書及び自己表現の比重の設定、学力検査や調査書における活用教科の設定や傾斜配点を可能とした（特色枠による選抜）。（広島県）
⑭ 推薦入試に代わり特色選抜（自己推薦）を導入（山口県）
⑮ 入学願書をインターネット出願システムで提出するようになった。（香川県）
⑯ 複数校志願制度が導入され２次入試が廃止。（大分県）
⑰ 昨年度より新入試制度（特色選抜制度）を実施。主な特徴として、①特色選抜は生徒が自ら出願　②学力検査は全員が受検　③特色選抜で合格した者は一般選抜では判定されないが挙げられる。（沖縄県）

（３）課題

①　学校改革と魅力ある学校づくり

学校改革を推進し、各学校が「魅力と特色ある工業高校づくり」を一層進めるうえで、「学校裁量」等を利用し、各学校が自立的に特色化を推進することが求められる。各県で「学校裁量」が増加している傾向は見られるが、工業系高校における特色づくりにつながる「学校裁量」について、今後、更なる検証が必要であろう。

②　推薦に基づく選抜における選抜方法等の改善

推薦に基づく選抜は、学力検査に基づく選抜とは異なり、志望校に進学する目的意識や中学時代の努力の成果、受検者の適性などを積極的に評価する選抜である。各県の回答からは、前期入試の一部に推薦入試を取り入れる等、制度上の工夫をしている様子が伺われた。最近は、中学校長の推薦を必要としない推薦入試が増加傾向にある。工業系高校としてものづくり教育を推進するためにも、目的意識や適性を持った生徒を入学させることが必要である。推薦入試への発展的あり方の検討が必要である。

③　自己ＰＲ等の活用

自己ＰＲ書などの活用も様々であり、試行錯誤が続いている。前期選抜では 21 県（内学校裁量４県）、後期選抜（１回選抜を含む）では８県（内学校裁量５県」が課している。自己ＰＲ書作成は、中学生が入学を希望する学校の特徴を確認し、志望理由を明確化することを通して、自分自身の将来像を深く考える機会となる。また中学校にとっても、「自分の将来を考えさせる」というキャリア・職業教育の視点から指導できるなど、中学校、高等学校の双方において有効であると考えられる。

④　入学者選抜の改訂

推薦入試が自己推薦型になった県や重視する視点に探究活動を設けられるようになった県もあり、新たな入試制度の導入時期が示された県もある。今後も、新学習指導要領の改訂趣旨に則った入学者選抜についても各県の工夫が具体的になってくると考えられる。

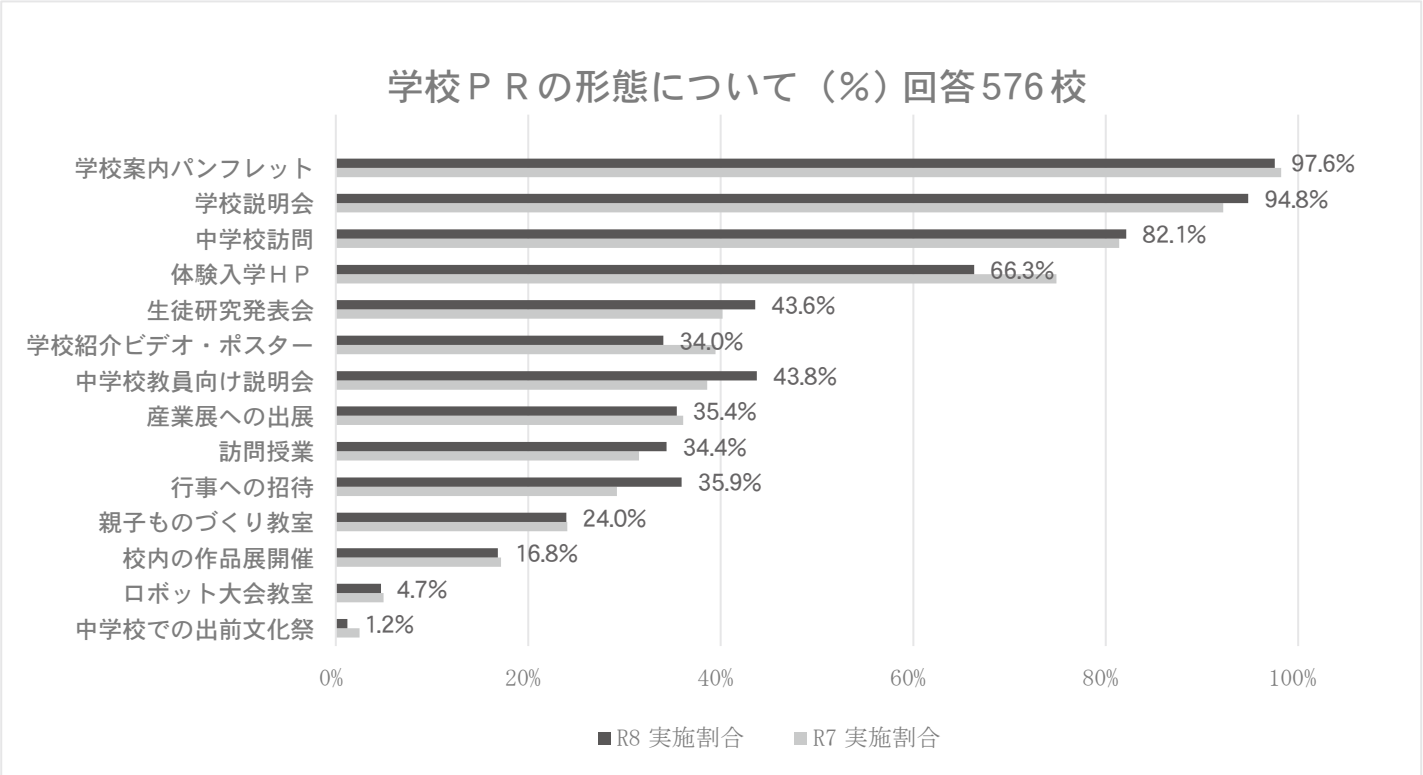
⑤　高大接続について

新学習指導要領も実施され、大学入試も共通テストに改革された。「高校生のための学びの基礎診断」も本格的に導入され、高校教育も大きく変わってきている。工業高校生として身に付けるべき力は何かを見極め、それにふさわしい高校入試制度について、一層研究を深めていく必要がある。

４　地域との連携等に関する調査

（１）中学校や中学生、保護者へのＰＲの手立て

この項目は、回答をいただいた 576 校における取組状況をグラフにしたのが下の図である。この調査は、平成 15 年度より実施されているが、学校案内パンフレット、学校説明会、中学校訪問、体験入学 HP の上位４位までは、この 20 年間で順位の入替えがあるもののずっと同じものである。また、今年度の上位３位までは各学校ＰＲの手立てとして定番となっていることがわかる。昨年度比で今年度の特徴として、体験入学・HP の作成及び学校紹介ビデオ・ポスター制作が約５ポイントの減少の一方で、中学校向け教員説明会及び行事への招待、生徒研究発表会が約５ポイント増加している。HP 等学校独自の作成が一段落し、実際に対外向け行事が必要である必要性から、数値が増加した傾向と読み取れる。



専門高校では、企業連携によるインターンシップや共同製作、地域商業施設での作品展示・販売など実践的な学びを推進しています。小中学生対象のものづくり教室や出前授業も盛んで、若年層への技術教育や学校 PR に貢献。SNS やホームページ、YouTube を活用した情報発信や説明会、オープンスクールの開催で地域や入学希望者との交流を深めています。地域イベント参加やボランティア活動も活発で、地域貢献を重視した教育が特徴です。

（２）地域との連携

工業高校における地域連携の取り組みは多岐にわたるが、主に以下のような傾向が多く見られる。

① 地域の小中学校との連携・出前授業

近隣の小中学校を対象にものづくり体験教室やプログラミング教室、工作教室などの出前授業を実施している。地域の子どもたちに工業技術の楽しさや魅力を伝え、工業高校の理解促進および将来的な進学希望者の増加を図っている。特にドローン操縦体験やロボットプログラミング、3D プリンターを使った工作といった先端技術を活用した授業が注目されている。

② 地域イベントや祭りへの参加・協力

地域イベントに生徒や部活動が参加。作品展示やワークショップ開催、ボランティア活動を行うケースが多く、地域の活性化支援や地域住民との交流促進に目的がある。イルミネーションの設置やプロジェクションマッピング、地域の清掃活動、文化祭への企業ブース出展など、地域貢献を意識した多様な活動が挙げられている。

③ 地元企業・自治体との連携

地元企業や自治体と連携協定を結び、インターンシップや企業見学、共同研究、技術指導を受けている。これにより、実社会の課題解決型学習やキャリア教育を推進し、生徒の専門技術や職業意識の向上を図っている。地元建設業協会や商工会議所、行政機関との協力も目立ち、地域産業のニーズに応じた実践的な教育が行われている。

④ 地域課題解決・ボランティア活動

地域の困りごとに対し、修理や製作、清掃などのボランティア活動を通じて地域貢献を行う学校も多い。例えば、高齢者施設や児童館への遊具寄贈、障子張替え、獣害対策用檻の製作、車椅子点検など、地域の生活支援に直接結びつく活動が実施されている。

⑤ 探究活動や課題研究と地域連携の融合

課題研究や総合的な探究の時間での活動等において、地域の企業や自治体と連携し、実際の課題解決に取り組むケースが多く、学科や教科の横断的な学びや、地域課題への理解促進が進められている。地域産業の活性化や防災、環境保全など、多様なテーマでの連携が見られる。

⑥ 地域広報・PR 活動

生徒が地域の広報活動に参加する例もあり、地元イベントのポスター制作や広報誌掲載、地域産業の PR に貢献している。地域の魅力発信や学校の知名度向上に繋がる取組が積極的に行われている。

今後はこれらの取組をさらに深化させ、地域ニーズに即した、地域に愛され理解される工業系高校の存在意義と各校による更なる教育課程及び内容の充実が期待される。

５　調　査　資　料

令和８年度　工業科入学者選抜状況（表１）　……13

令和８年度　全国平均値（応募率・競争率）（表２）　……14

令和８年度　高等学校入学者選抜状況―応募率・競争率―（表３）　……15

工業科応募率の推移（表４）……16

生徒募集者数（表５）　……17

令和８年度(新１年生)の各学科の学級数（表６）……19

入試制度に関する調査(全日制・工業科)（表１０）……20

表１　令和８年度　工業科入学者選抜状況

＊「推薦」において、中学校長の推薦を要しない場合は「自己推薦」と表記した。
＊「一般」は学力検査ありと回答されたものである。
＊応募倍率集計では、一回の選抜の場合は後期選抜として扱った。

都道府県＼項目		校数	入試方法	募集定員	応募者数	応募倍率（全体）	応募倍率（前期）	応募倍率（後期）	競争倍率（全体）	受検者数	合格者数	推薦割合
1	北海道	18	後期（一般）	1,156	1,110	0.85	0.73	0.96	0.85	1,124	1,107	49.3%
			前期（自己推薦）	1,124	823					823	672	
2	青　森	7	一般（一回のみ）	1015	964	0.95		0.95	0.93	940	911	
3	岩　手	13	後期（一回のみ）	1,240	774	0.62		0.62	0.62	763	750	
4	宮　城	12	一般（一回のみ）	1,760	1,443	0.82		0.82	0.80	1,412	1,303	
5	秋　田	9	後期（一般）	617	497	0.77	0.69	0.81	0.77	499	489	
			前期（一般）	315	218					218	200	
6	山　形	8	後期（一般）	674	325	0.75	1.08	0.48	0.75	921	478	
			前期	560	606							
7	福　島	10	一般（一回のみ）	1,765	1,520	0.86		0.86	0.00		1,429	
8	茨　城	10	一般（一回のみ）	1,680	1,301	0.77		0.77	0.76	1,283	1,253	
9	栃　木	11	後期（一般）	802	747	1.11	1.53	0.93	1.10	743	634	
			前期（学裁）	334	511					510	358	
10	群　馬	12	一般（一回のみ）	1320	1,244	0.94		0.94	0.92	1,220	1,164	
11	埼　玉	15	一般（一回のみ）	2,343	1,973	0.84		0.84	0.84	1,967	1,959	
12	千　葉	8	一般（一回のみ）	1120	952	0.85		0.85	0.85	950	909	
13	東　京	24	後期（一般）	2,710	2,279	1.01	1.30	0.84	0.96	2,094	2,005	36.0%
			前期（推薦）	1,527	1,980					1,973	1,377	
14	神奈川	10	学裁（一回のみ）	2,181	1,874	0.86		0.86	0.85	1,855	1,810	
15	山　梨	6	後期（一般）	376	306	0.85	0.91	0.81	0.84	302	286	
			前期（一般）	253	229					229	214	
16	新　潟	8	後期（一般）	246	15	0.72	0.84	0.06	0.71	14	14	
			前期（学裁）	1350	1138					1,126	1,107	
17	長　野	13	後期（一般）	560	411	1.09	1.36	0.73	1.09	410	396	56.3%
			前期（自己推薦）	720	980					980	737	
18	富　山	7	後期（一般）	685	580	0.82	0.77	0.85	0.82	575	565	36.4%
			前期（推薦）	392	303					303	275	
19	石　川	6	後期（一般）	817	734	0.93	1.03	0.90	0.93	730	673	26.9%
			前期（推薦）	300	309					309	263	
20	福　井	6	後期（一般）	459	383	0.72	0.58	0.83	0.72	383	374	44.7%
			前期（推薦）	371	217					217	201	
21	静　岡	10	一般（一回のみ）	1,720	1,668	0.97		0.97	0.96	1,656	1,592	
22	愛　知	18	後期（一般）	2,796	4,391	1.20	0.73	1.57	1.19	4,361	2,379	44.2%
			前期（推薦）	2,216	1,609					1,599	1,364	
23	岐　阜	12	一般（一回のみ）	1600	1441	0.90		0.90	0.90	1,441	1,423	
24	三　重	8	後期（学裁）	609	615	1.53	1.97	1.01		608	560	
			前期（学裁）	703	1388					未公表	766	
25	滋　賀	8	後期（一般）	360	724	1.41	0.82	2.01	0.97	404	404	50.0%
			前期（推薦）	360	294					293	293	
26	京　都	6	後期（一般）	194	132	1.10	1.32	0.68	1.08	132	124	
			前期（一般）	379	500					485	351	
27	大　阪	13	後期（一般）	2,150	1,902	0.90	1.34	0.88	0.90	1,901	1,891	
			前期（一般）	83	111					111	83	

都道府県＼項目		校数	入試方法	入学定員	応募者数	応募倍率（全体）	応募倍率（前期）	応募倍率（後期）	競争倍率（全体）	受検者数	合格者数	推薦割合
28	兵　庫	19	後期（一般）	1,329	1,275	1.09	1.22	0.96	1.08	1,269	1,181	48.7%
			前期（推薦）	1,260	1,540					1,534	1,150	
29	奈　良	4	一般（一回のみ）	592	419	0.71		0.71	0.71	418	417	
30	和歌山	6	一般（一回のみ）	760	577	0.76		0.76	0.76	574	574	
31	鳥　取	5	後期（一般）	355	175	0.60	0.76	0.49	0.58	159	155	
			前期（特色）	245	187					187	177	
32	島　根	4	後期（一般）	310	249	1.05	1.37	0.80	1.00	223	212	
			前期（特色）	236	323					323	210	
33	岡　山	13	後期（一般）	403	361	1.21	1.30	0.90	1.15	354	296	
			前期（一般）	1337	1,738					1,654	1,312	
34	広　島	7	一般（一回のみ）	1440	1,071	0.74		0.74	0.73	1,052	1,000	
35	山　口	13	後期（一般）	700	654	1.03	1.14	0.93	1.01	631	569	46.3%
			前期（推薦）	603	688					688	515	
36	徳　島	3	後期（一般）	380	371	0.97	0.97	0.98	0.97	371	366	25.0%
			前期（推薦）	127	123					122	100	
37	香　川	6	後期（一般）	386	383	1.32	1.78	0.99	1.29	375	337	41.2%
			前期（自己推薦）	270	480					474	264	
38	愛　媛	7	後期（一般）	500	521	1.14	1.24	1.04	1.14	516	432	
			前期（一般）	500	621					621	404	
39	高　知	5	一般（一回のみ）	760	497	0.65		0.65	0.65	491	473	
40	福　岡	13	後期（一般）	788	818	1.12	1.16	1.04	1.12	818	657	
			前期（一般）	1572	1829					1,829	1,612	
41	佐　賀	6	後期（一般）	658	642	1.04	1.21	0.98	1.03	634	578	
			前期（一般）	243	293					293	222	
42	長　崎	7	後期（一般）	1024	959	1.00	1.35	0.94	0.98	931	899	15.1%
			前期（自己推薦）	182	245					245	176	
43	熊　本	10	後期（一般）	921	833	1.34	1.79	0.90	1.26	776	633	
			前期（一般）	880	1,572					1,502	839	
44	大　分	10	後期（一般）	1,047	1,090	0.96	0.65	1.04	0.95	1,080	995	20.7%
			前期（推薦）	274	177					177	163	
45	宮　崎	7	後期（一般）	628	518	1.26	1.71	0.82	1.25	512	472	49.4%
			前期（自己推薦）	612	1045					1,039	651	
46	鹿児島	13	後期（一般）	1,544	1,173	0.71	0.55	0.76	0.68	1,125	1,074	25.9%
			前期（推薦）	540	297					297	256	
47	沖　縄	10	後期（一般）	1,600	1,398	0.76	0.43	0.87	0.73	1,338	1,064	
			前期（特色）	560	242					242	213	
全体				69,508	66,905	**0.96**	**1.11**	**0.87**	**0.90**	全募集定員に対する前期定員の割合		**29.4%**

表２　令和８年度　全国平均値（応募率・競争率）

学科＼項目	応募率（倍）	競争率（倍）
工　業　科	0.96（0.97）	0.90（0.92）
普　通　科	1.13（1.07）	1.02（1.02）
総合学科	0.99（0.98）	0.94（0.94）
専門学科(含む工業科)	0.96（1.01）	0.91（0.97）

（　）内は前年の倍率

表３　令和８年度高等学校入学者選抜状況　－応募率・競争率－

応募率＝応募者数/募集定員　　競争率＝受検者数/募集定員

項目 / 都道府県		応募率（倍）				競争率（倍）			
		工業科	普通科	総合学科	専門学科	工業科	普通科	総合学科	専門学科
1	北海道	0.85	0.98	0.84	0.77	0.85	1.02	0.87	0.78
2	青　森	0.95	0.97	0.79	0.83	0.93	0.95	0.78	0.81
3	岩　手	0.62	0.87	0.71	0.68	0.62	0.83	0.70	0.67
4	宮　城	0.82	1.00	0.45	0.88	0.80	1.04	0.45	0.87
5	秋　田	0.77	0.85	0.59	0.83	0.77	0.88	0.59	0.84
6	山　形	0.75	0.87	0.57	0.82	0.75	0.81	0.57	0.81
7	福　島	0.86	0.92	0.67	0.70				
8	茨　城	0.77	0.94	0.82	0.88	0.76	1.01	0.81	0.88
9	栃　木	1.11	1.08	1.26	1.14	1.10	1.28	1.26	1.14
10	群　馬	0.94	0.98	0.94	0.96	0.92	1.00	0.91	0.94
11	埼　玉	0.84	1.08	0.89	0.87	0.84	1.15	0.89	0.87
12	千　葉	0.85	1.14	1.23	0.90	0.85	1.14	1.22	0.90
13	東　京	1.01	1.55	1.52	1.03	0.96	1.52	1.48	0.99
14	神奈川	0.86	1.14	1.07	0.93	0.85	1.19	1.06	0.92
15	山　梨	0.85	1.01	0.79	0.88	0.84	1.07	0.78	0.87
16	新　潟	0.72	0.95	0.91	0.85	0.71	1.07	0.90	0.84
17	長　野	1.09	0.96	0.84	1.13	1.09	1.00	0.84	1.13
18	富　山	0.82	0.88	0.92	0.91	0.82	0.97	0.92	0.91
19	石　川	0.93	0.96	0.60	0.96	0.93	1.00	0.59	0.96
20	福　井	0.72	1.15		1.51	0.72	0.93		1.51
21	静　岡	0.97	1.02	0.94	0.97	0.96	1.07	0.93	0.96
22	愛　知	1.20	1.73	1.31	1.17	1.19	1.93	1.31	1.16
23	岐　阜	0.90	0.94	0.95	0.93	0.90	0.98	0.95	0.93
24	三　重	1.53	1.21	1.42	1.46				
25	滋　賀	1.41	1.31	1.26	1.50	0.97		0.92	0.99
26	京　都	1.10	1.39	0.50	1.01	1.08	1.45	0.48	0.99
27	大　阪	0.90	1.03	0.98	0.90	0.90	1.01	0.98	0.90
28	兵　庫	1.09	1.00	0.98	1.28	1.08	0.49	0.98	1.27
29	奈　良	0.71	1.01	0.43	0.75	0.71	1.00	0.43	0.74
30	和歌山	0.76	0.83	0.74	0.76	0.76	0.91	0.73	0.76
31	鳥　取	0.60	1.01	0.65	0.62	0.58	1.03	0.65	0.60
32	島　根	1.05	1.06	0.97	1.09	1.00	0.91	0.94	1.06
33	岡　山	1.21	1.05	1.11	1.28	1.15	1.12	0.97	1.23
34	広　島	0.74	0.99	1.00	0.76	0.73	1.02	0.99	0.75
35	山　口	1.03	1.08	1.00	1.10	1.01	0.96	1.00	1.08
36	徳　島	0.97	1.13	1.27	1.20	0.97	0.99	1.27	1.19
37	香　川	1.32	1.19	1.36	1.35	1.29	1.16	1.35	1.33
38	愛　媛	1.14	1.09	0.80	1.10	1.14	0.94	0.80	1.10
39	高　知	0.65	0.76	0.77	0.78	0.65	0.71	0.76	0.78
40	福　岡	1.12	1.14	1.08	1.10	1.12	1.12	1.08	1.10
41	佐　賀	1.04	1.04	1.07	1.09	1.03	0.91	1.06	1.08
42	長　崎	1.00	0.82	0.80	0.89	0.98	0.84	0.78	0.87
43	熊　本	1.34	0.95	1.14	1.08	1.26	1.01	1.05	1.01
44	大　分	0.96	1.02	0.90	0.91	0.95	1.01	0.90	0.91
45	宮　崎	1.26	1.08	0.63	1.11	1.25	1.14	0.62	1.11
46	鹿児島	0.71	0.88	0.43	0.59	0.79	0.88	0.43	0.58
47	沖　縄	0.76	1.15	1.02	0.83	0.73	1.34	0.99	0.75
	全国	0.96	1.13	0.99	0.96	0.90	1.02	0.94	0.91

（空欄はデータ未確認）

表４　工業科応募率の推移

R８～H26年度：応募率=〔応募者総数〕÷〔募集定員〕。H26年度の(　)内は「前期選抜分を除いた応募率」

年度 / 都道府県		R8		R7		R6		R5		R4		R3		R2		H31		H30		H29		H28		H27		H26
		応募率	除前期	応募率	除前期	応募率	除前期	応募率	除前期	応募率	除前期	応募率	除前期	応募率	除前期	応募率	除前期	応募率	除前期	応募率	除前期	応募率	除前期	応募率	除前期	
1	北海道	0.85	0.96	0.91	1.06	0.86	1.11	0.88	1.14	0.94	1.56	0.93		1.06		1.06		1.08		0.80	1.07	0.74	0.90	1.06	1.75	1.11 (1.82)
2	青　森	0.95	0.95	1.03	1.03	0.90	0.90	0.94	0.94	0.98		1.09		1.06		1.14		1.09		1.16		1.15	1.15	1.21	1.21	1.49 (2.06)
3	岩　手	0.62	0.62	0.63	0.63	0.63	0.63	0.62	0.61	0.69	0.68	0.71	0.71	0.72	0.71	0.80	0.79	0.84	0.83	0.93	0.93	0.86	0.85	0.83	0.84	0.92 (0.94)
4	宮　城	0.82	0.82	1.01	1.01	0.91	0.91	0.89	0.89	0.89		0.92	0.92	0.95		1.16	1.09	1.18	1.12	1.29	1.28	1.46	1.29	1.44	1.26	1.26 (1.07)
5	秋　田	0.77	0.81	0.84	0.93	0.80	0.89	0.89	0.89	0.90	0.90	0.89	0.90	0.93	0.91	1.06	1.07	1.00	1.00	1.07	1.07	1.07	1.08	1.04	1.01	1.09 (1.09)
6	山　形	0.75	0.48	0.73	0.73	0.70	0.70	0.75	0.75	0.82		0.81		0.98		0.93		1.05		1.00	1.00	1.05	1.05	0.98	0.98	1.02 (1.00)
7	福　島	0.86	0.86	0.84	0.84	0.92		0.88	0.88	0.85		0.92	0.92	0.93		1.19	0.96	1.12	0.93	1.13	0.94	1.24	1.04	1.28	1.14	1.26 (1.12)
8	茨　城	0.77	0.77	0.91	0.91	0.82	0.82	0.85	0.85	0.93		0.94		0.97		1.03		1.04		1.08		1.03		1.06		1.06 (　)
9	栃　木	1.11	0.93	1.14	0.99	1.04	0.91	1.06	1.06	1.15	0.97	1.18	0.96	1.26	1.06	1.34	1.17	1.30	1.13	1.43	1.22	1.44	1.22	1.43	1.22	1.38 (1.24)
10	群　馬	0.94	0.94	0.97	0.97	0.93	0.93	1.36	1.36	1.44	0.97	1.65	1.19	1.60	1.15	1.60	1.15	1.56	1.11	1.69	1.21	1.68	1.26	1.78	1.39	1.65 (1.21)
11	埼　玉	0.84	0.84	0.89	0.89	0.89		0.87	0.87	0.93		0.91		1.01		1.01		0.97		1.03		1.03	1.03	1.06	1.06	1.05 (1.05)
12	千　葉	0.85	0.85	0.88	0.88	0.77								0.95		1.03	0.63	1.06		1.11	0.96	1.13	0.74	1.32	1.18	1.27 (1.13)
13	東　京	1.01	0.84	1.01	0.92	0.95	0.30	0.73	0.21	1.15	1.02	1.18	1.01	1.03	0.26	1.03	0.23	1.30	1.11	1.47	1.54	1.43	1.72	1.46	1.51	1.33 (2.25)
14	神奈川	0.86	0.86	0.91	0.91	0.88	0.88	0.86	0.86	0.95		0.89		1.01		1.01		0.88		1.08	1.08	1.05	1.05	1.09	1.09	1.11 (1.11)
15	山　梨	0.85	0.81	0.79	0.70	0.87	0.85	0.84	0.84	0.84	0.82	0.93	0.91	0.95	0.93	0.97	0.90	0.95	0.95	1.07	1.10	1.10	1.10	1.10	1.09	1.09 (1.10)
16	新　潟	0.72	0.06	0.85	0.85	1.00	1.00	0.88	0.88	0.95		0.98		0.97		0.98		1.03	1.04	1.04	1.06	1.04	1.04	1.07	1.08	0.98 (1.14)
17	長　野	1.09	0.73	1.12	0.79	1.14	0.85			1.21	0.88	1.14	0.87	1.17	0.88	1.13	0.93	1.29	0.99	1.25	0.94	1.35	1.00	1.30	0.99	1.21 (0.94)
18	富　山	0.82	0.85	0.85	0.92	0.81	0.87	0.81	0.85	1.02	1.10	0.93	0.99	1.16	1.30	1.12	1.24	1.12	1.23	1.15	1.26	1.18	1.33	1.19	1.34	1.25 (1.39)
19	石　川	0.93	0.90	0.91	0.88	0.93	0.90	1.02	0.98	0.91	0.89	1.02	1.01	1.00		1.15				1.16	1.14	1.19	1.18	1.11	1.11	1.23 (1.22)
20	福　井	0.72	0.83	0.81	0.95	0.74	0.80					0.78	0.90	0.73	0.91	0.81	0.82	0.85	0.95	0.84	0.94	0.86	0.99	0.89	1.01	0.91 (1.03)
21	静　岡	0.97	0.97	0.99	0.99	0.99	0.99	0.99	0.99	0.91		0.90		1.06		1.00		1.04		1.07	1.07	1.07	1.07	1.03	1.03	1.10 (1.10)
22	愛　知	1.20	1.57	1.21	1.58	1.25	1.65	1.33	1.48	1.52		1.52		1.73		1.73		1.86		1.95		1.86	2.27	1.77	2.11	1.91 (2.33)
23	岐　阜	0.90	0.90	0.95	0.95	0.91	0.91	0.86	0.86	0.91		0.88		0.95		1.00		0.99		1.06		1.04	1.04	1.03	1.03	1.04 (1.04)
24	三　重	1.53	1.01	1.57	1.12	1.47	0.98	0.66	0.66	0.69	0.42	1.53	1.05	1.55	1.20	1.61	1.07	1.58	1.13	1.67	1.39	1.75	1.46	1.67	1.15	1.55 (1.05)
25	滋　賀	1.41	2.01	0.84	0.89	0.97	1.03	1.05	1.19	1.00	1.07	0.89	0.97	0.99	1.02	0.97	1.01	0.97	0.96	0.96	1.01	0.97	1.03	1.01	1.07	0.96 (1.02)
26	京　都	1.10	0.68	0.86	0.50	1.24	0.84	1.21	1.21	1.32	0.87	1.26	0.87	1.45	1.20	1.60	1.03	1.62	1.21	1.87	1.42	2.03	1.52	1.69	1.23	1.67 (1.25)
27	大　阪	0.90	0.88	0.89	0.88	0.86	0.84	0.82	0.82	0.84	0.82	0.85	0.81	0.96	0.91	0.93	0.93	1.05	1.03	1.00	0.99	0.93	0.90	1.09		1.20 (1.20)
28	兵　庫	1.09	0.96	1.10	1.01	1.17	1.12	0.52	0.49	0.54	0.52	1.10	1.05	1.15	1.08	1.16	1.08	1.27	1.20	1.22	1.16	1.25	1.16	1.27	1.22	1.19 (1.12)
29	奈　良	0.71	0.71	0.86	0.20	0.60	0.13	1.01	1.01	0.93		0.95	0.95	0.85	0.85	0.84	0.09	1.26		1.04		1.05	0.32	1.09		1.13 (　)
30	和歌山	0.76	0.76	0.87	0.87	0.96	0.96	0.80	0.80	0.85		0.90		0.97		1.02		0.93		1.01		1.09	1.09	1.05	1.05	1.08 (1.08)
31	鳥　取	0.60	0.49	0.75	0.63	0.54	0.50	0.67	0.67	0.68	0.71	0.71	0.77	0.80	0.87	0.95	1.04	0.92	1.01	0.87	1.00	1.08	1.31	1.02	1.22	1.06 (1.29)
32	島　根	1.05	0.80	1.01	0.81	0.58	0.62	0.71	0.73	0.75	0.81	0.78	0.85	0.91	0.89	0.86	0.82	0.98	0.97	1.03		1.02	1.02	0.88	0.88	0.93 (0.93)
33	岡　山	1.21	0.90	1.29	1.01	1.30	1.11	1.35	1.35	1.52	1.02	1.55	1.05	1.66	1.17	1.81	1.26	1.73	1.21	1.84	1.33	1.89	1.40	1.82	1.30	1.86 (1.36)
34	広　島	0.74	0.74	0.83	0.83	0.75	0.75	0.84	0.84	0.94	0.81	0.96	0.83	1.09	0.98	1.24	1.18	1.26	1.22	1.23	1.18	1.27	1.30	0.87	0.73	1.30 (1.41)
35	山　口	1.03	0.93	0.96	0.95	1.10	1.33	0.91	0.98	1.03	1.14	0.98	1.12	1.00	1.14	1.07	1.28	1.15	1.37	1.04	1.26	1.15	1.39	1.30	1.68	1.08 (1.29)
36	徳　島	0.97	0.98	0.98	0.93	1.05	1.00	0.96	0.96	1.21		1.04	1.05	1.03	0.79		0.98	1.02	0.98	1.04	1.01	1.05	1.04	1.01	0.99	1.04 (1.03)
37	香　川	1.32	0.99	1.51	1.03	1.40	1.12	0.87	0.87	1.41	1.11	1.36	1.07	1.79	1.43	1.70	1.34	1.77	1.34	1.91	1.38	1.75	1.30	1.79	1.34	1.79 (1.35)
38	愛　媛	1.14	1.04	1.14	1.06	0.92	0.96	0.96	1.01	0.89	0.91	0.85	0.82	0.95	0.94	1.02	1.06	1.07	1.09	1.08	1.10	1.12	1.18	1.09	1.14	1.03 (1.06)
39	高　知	0.65	0.65	0.66	0.66	0.81		0.71	0.71	0.76		0.78		0.72		0.78		0.86		0.83		0.81	0.81	0.81	0.81	1.07 (0.99)
40	福　岡	1.12	1.04	1.08	0.77	1.07	0.91	0.99	0.99	0.57	0.63	1.03	0.97	1.18	1.15	1.26	1.24	1.24	1.23	1.27	1.25	1.35	1.36	1.29	1.32	1.27 (1.29)
41	佐　賀	1.04	0.98	0.99	0.96	0.99	0.94	1.07	1.07	1.14	1.11	1.11	1.04	1.12	1.05	1.83	1.18	1.78	1.12	1.80	1.14	1.91	1.23	1.81	1.17	1.83 (1.22)
42	長　崎	1.00	0.94	1.08	0.99	1.29	0.89	1.41	1.41	1.13	0.71	1.43	0.96	1.00	1.13	0.89	0.98	1.03	1.15	1.07	1.18	1.14	1.29	1.22		1.23 (　)
43	熊　本	1.34	0.90	1.33	0.92	1.24	0.83	1.40	1.40	1.27	0.86	1.46	0.81	1.40	0.98	1.54	1.10	1.51	1.04	1.49	1.07	1.63	1.22	1.44	1.04	1.45 (1.07)
44	大　分	0.96	1.04	0.95	0.97	1.00	1.02	1.06		0.87		0.89	0.43	1.03	0.84	1.19	1.22	1.05	1.03	1.24	1.25	1.24	1.25	1.17	1.18	1.17 (1.20)
45	宮　崎	1.26	0.82	1.32	0.93	1.26	0.99	0.72	0.72	1.24	1.03	0.92	1.03	1.01	1.08	1.06	1.14	1.08	1.17	1.17	1.27	1.13	1.18	1.13	1.18	1.18 (1.31)
46	鹿児島	0.71	0.76	0.75	0.86	0.67	0.80	0.70	0.84	0.69	0.95	0.78	0.87	0.78	0.93	0.78	0.93	0.82	0.95	0.85	1.01	0.87	1.04	0.82	0.97	0.83 (0.98)
47	沖　縄	0.76	0.87	0.75	0.86	0.69	0.80	0.70	0.82	0.72	0.83	0.73	0.89	0.68	0.82	0.66	0.81	0.73	0.90	0.79	0.97	0.77	0.95	0.82	0.99	0.83 (1.01)
	平均	0.96	0.87	0.97	0.94	0.97	0.93	0.92	0.92	0.98	0.90	0.93	0.87	1.10	1.04	1.15	1.08	1.18	1.06	1.21	1.09	1.22	1.17	1.23	1.18	1.24 (1.22)

表５(1)　生徒募集定員数

工業科は専門学科の内数

年度 / 都道府県		令和８年度						令和７年度					
		募集総数	工業科	普通科	総合学科	専門学科	その他	募集総数	工業科	普通科	総合学科	専門学科	その他
1	北海道	40,028	2,280	22,751	3,099	10,976	922	29,366	2,280	19,730	1,996	7,000	640
2	青森	8,070	1,015	4,000	600	2,145	310	7,060	980	3,805	600	2,145	510
3	岩手	9,600	1,240	3,840	920	2,720	880	8,520	1,240	4,000	920	2,720	880
4	宮城	15,160	1,760	8,600	800	3,280	720	13,440	1,480	8,640	800	3,360	640
5	秋田	7,200	932	4,043	190	2,035	0	6,495	968	4,219	200	2,076	0
6	山形	8,129	1,234	3,166	730	2,297	702	6,560	1,120	3,200	640	2,120	600
7	福島	14,811	1,765	5,648	1,529	4,842	1,027	11,580	1,785	5,400	1,240	4,140	800
8	茨城	18,830	1,680	11,800	1,120	4,080	150	17,230	1,680	11,840	1,160	4,080	150
9	栃木	11,272	1,136	6,037	998	2,601	500	10,166	1,284	5,817	1,027	3,208	114
10	群馬	12,473	1,320	6,606	1,000	3,363	184	11,435	1,360	6,726	1,040	3,485	184
11	埼玉	36,946	2,343	25,517	1,704	6,063	1,319	35,001	2,382	25,877	1,745	6,180	1,199
12	千葉	29,960	1,120	22,680	1,720	3,640	800	29,880	1,160	23,600	1,720	3,400	1,160
13	東京	44,052	4,237	30,462	2,340	5,944	1,069	39,868	3,135	30,558	2,360	6,300	650
14	神奈川	41,612	2,181	32,168	2,017	3,971	1,275	39,395	2,198	32,089	2,017	4,006	1,283
15	山梨	5,585	629	2,712	830	1,215	199	4,830	621	2,708	788	1,139	195
16	新潟	14,652	1,596	7,723	1,392	3,208	733	11,750	1,365	6,920	1,280	2,870	680
17	長野	14,240	1,280	8,240	880	3,160	680	12,920	1,280	8,280	760	3,040	840
18	富山	7,003	1,077	3,146	440	1,990	350	6,018	1,087	3,190	450	2,018	360
19	石川	8,617	1,117	4,730	646	1,805	319	7,360	1,117	4,720	580	1,760	300
20	福井	4,146	830	1,781	0	1,061	474	4,531	803	2,229		1,697	605
21	静岡	18,674	1,720	10,341	1,280	4,280	1,053	17,084	1,760	10,391	1,320	4,320	1,053
22	愛知	48,224	5,012	27,549	3,759	10,017	1,887	30,778	4,673	22,746	1,882	5,810	340
23	岐阜	14,525	1,600	6,940	830	4,120	1,035	12,885	1,600	6,900	830	4,120	1,035
24	三重	11,082	1,312	5,095	759	2,780	1,136	9,992	1,264	5,277	799	3,166	750
25	滋賀	9,960	720	6,040	1,240	1,640	320	9,240	816	6,040	1,240	1,640	320
26	京都	11,846	573	8,159	302	1,307	1,505	11,255	843	8,202	285	2,768	
27	大阪	37,144	2,233	20,212	5,020	3,517	6,162	36,406	2,303	21,172	5,405	3,667	6,162
28	兵庫	29,723	2,589	17,983	3,596	5,555	0	30,620	2,576	20,120	3,360	4,960	2,180
29	奈良	7,146	592	4,275	320	1,337	622	6,737	679	4,315	380	1,340	702
30	和歌山	6,960	760	3,645	625	1,370	560	5,950	720	3,685	600	1,545	120
31	鳥取	4,482	600	2,095	307	1,277	203	3,728	593	2,076	304	1,158	190
32	島根	5,561	546	2,718	391	1,619	287	5,043	533	2,707	400	1,586	350
33	岡山	12,348	1,740	5,126	538	3,968	976	10,538	1,738	5,138	580	3,865	955
34	広島	16,249	1,440	8,967	2,200	3,522	120	14,833	1,440	8,990	2,200	3,523	120
35	山口	8,541	1,303	3,498	571	2,745	424	7,514	1,326	3,566	546	2,774	628
36	徳島	4,672	507	2,510	275	1,150	230	4,850	455	2,855	320	1,335	340
37	香川	6,265	656	3,493	320	1,444	352	5,795	661	3,654	314	1,465	362
38	愛媛	9,370	1,000	4,250	800	2,800	520	8,590	1,080	5,110	360	2,880	240
39	高知	5,485	760	2,276	535	1,734	180	4,949	759	2,452	560	1,787	150
40	福岡	26,680	2,360	16,800	1,760	5,240	520	24,160	2,360	16,640	1,760	5,240	520
41	佐賀	6,774	901	2,928	439	2,325	181	6,185	988	3,445	440	2,260	40
42	長崎	10,016	1,206	4,208	904	2,915	783	8,497	1,205	4,091	880	2,826	700
43	熊本	13,236	1,801	5,815	438	4,898	284	10,920	1,798	5,680	400	4,520	320
44	大分	8,711	1,321	4,071	575	2,624	120	6,880	1,184	3,885	485	2,390	120
45	宮崎	8,560	1,240	3,000	240	3,440	640	7,320	1,198	3,000	240	3,440	640
46	鹿児島	15,635	2,084	6,149	395	6,525	482	11,641	2,115	5,883	320	5,358	80
47	沖縄	20,233	2,160	10,126	736	5,342	1,869	14,360	2,164	8,240	600	4,000	1,520
	合計	730,488	69,508	413,919	52,110	159,887	35,064	640,155	68,156	409,808	48,133	150,487	31,727

表５(2)　生徒募集定員数

工業科は専門学科の内数

都道府県＼年度		令和６年度						令和５年度					
		募集総数	工業科	普通科	総合学科	専門学科	その他	募集総数	工業科	普通科	総合学科	専門学科	その他
1	北海道	29,730	2,320	19,930	2,040	7,120	640	30,030	2,320	20,130	2,160	7,200	540
2	青森	7,137	980	3,847	600	2,180	510	7,245	980	3,880	640	2,215	510
3	岩手	8,680	1,339	4,040	960	2,760	920	8,720	1,346	4,080	960	2,760	920
4	宮城	13,600	1,480	8,720	840	3,400	640	13,760	1,760	8,760	840	3,680	480
5	秋田	6,604	974	4,303	220	2,081		6,752	965	4,435	220	2,097	
6	山形	6,560	1,120	3,200	640	2,120	600	6,760	1,120	3,360	680	2,160	560
7	福島	11,880	1,800	5,680	1,280	4,160	760	12,160	1,800	5,920	1,280	4,160	800
8	茨城	17,470	1,800	11,960	1,160	4,200	150	17,710	1,840	12,120	1,200	4,240	150
9	栃木	11,075	1,400	6,400	1,080	3,475	120	10,974	1,353	6,509	1,032	3,433	
10	群馬	11,357	1,400	6,540	1,080	3,545	192	11,838	1,400	7,020	1,080	3,546	192
11	埼玉	35,130	2,382	26,007	1,745	5,542	1,836	36,002	2,580	26,562	1,745	6,097	1,598
12	千葉	30,840	1,200	24,240	1,840	3,560	1,200						
13	東京	41,050	4,090	31,468	2,369	6,540	673	33,274	2,542	24,658	1,626	4,541	2,449
14	神奈川	40,608	2,212	33,116	2,033	4,104	1,355	41,639	2,276	33,941	2,108	4,160	1,430
15	山梨	5,170	639	2,892	837	1,244	197	5,080	619	2,869	844	1,172	195
16	新潟	12,350	1,350	7,400	1,440	2,870	640	12,550	1,390	7,640	1,360	3,030	520
17	長野	13,560	1,284	8,720	760	3,400	680	390	0				390
18	富山	6,106	1,134	3,240	450	2,041	375	6,098	1,167	3,260	460	2,078	300
19	石川	7,480	1,116	4,840	580	1,760	300	7,974	1,105	4,920	660	1,760	634
20	福井	4,663	830	2,281		1,753	629	5,137	818	2,292		1,791	1,054
21	静岡	17,699	1,760	10,810	1,440	4,400	1,049	17,862	1,880	11,344	1,520	4,680	318
22	愛知	31,417	4,768	23,313	1,963	5,843	298	32,799	4,320	23,567	2,019	6,098	1,115
23	岐阜	13,121	1,656	6,940	830	4,236	1,115	12,713	1,656	6,980	830	4,196	707
24	三重	10,080	1,267	5,562	761	3,049	708	9,900	1,266	5,691	804	3,085	320
25	滋賀	9,400	788	6,200	1,240	1,640	320	10,270	772	6,200	1,240	1,640	1,190
26	京都	11,325	557	8,316	260	1,559	1,190	16,256	565	8,316	260	1,559	6,121
27	大阪	37,936	2,793	22,012	5,525	4,157	6,242	32,852	2,793	21,690	5,565	4,157	1,440
28	兵庫	30,920	2,480	21,040	3,200	4,960	1,720	29,240	2,480	21,040	3,200	5,000	
29	奈良	6,817	757	4,355	420	1,340	702	7,420	555	4,707	431	1,380	902
30	和歌山	6,280	720	4,000	600	1,560	120	6,480	920	3,880	600	1,520	480
31	鳥取	3,728	637	2,076	304	1,158	190	3,728	611	2,076	304	1,158	190
32	島根	5,043	838	2,707	400	1,586	350	5,100	828	2,760	400	1,590	350
33	岡山	10,567	1,741	5,176	573	3,860	958	10,744	1,744	5,196	612	3,980	956
34	広島	14,827	1,440	8,981	2,200	3,526	120	15,029	1,440	9,185	2,200	3,524	120
35	山口	7,190	1,255	3,680	530	2,600	380	7,310	1,416	3,720	645	2,565	380
36	徳島	5,010	455	2,985	340	1,345	340	5,010	465	2,955	340	1,365	350
37	香川	5,917	672	3,701	346	1,503	367	5,954	676	3,715	346	1,525	368
38	愛媛	8,765	1,040	5,290	360	2,815	300	8,965	1,040	5,450	360	2,855	300
39	高知	4,924	759	2,429	560	1,785	150	4,901	756	2,387	560	1,778	176
40	福岡	24,280	2,360	16,720	1,720	5,320	520	24,440	2,360	16,640	1,880	5,400	520
41	佐賀	5,345	1,024	2,565	440	2,300	40	5,840	1,149	3,040	440	2,320	40
42	長崎	8,749	1,202	4,228	922	2,913	686	8,638	1,203	4,201	893	2,865	679
43	熊本	11,120	1,799	5,860	400	4,540	320	11,000	1,790	5,880	400	4,440	280
44	大分	7,120	1,210	4,040	530	2,430	120	7,040	1,140	3,960	530	2,390	160
45	宮崎	7,568	1,303	3,707	253	3,608		7,400	1,186	3,040	240	3,480	640
46	鹿児島	11,692	2,230	5,894	320	5,398	80	11,760	2,235	5,962	320	5,398	80
47	沖縄	14,360	1,939	8,240	600	4,000	1,520	14,360	1,913	8,240	600	4,000	1,520
	合計	652,250	70,300	419,651	48,991	151,286	32,322	607,104	66,540	384,178	46,434	144,068	32,424

表6　令和８年度（新1年生）の各学科の学級数

都道府県＼項目		全体	工業科	工業／全体（%）	普通科	総合学科	専門学科（含工業）	その他
1	北海道	711	57	8.02%	474	49	172	16
2	青　森	183	29	15.85%	101	15	59	8
3	岩　手	209	31	14.83%	96	23	68	22
4	宮　城	335	44	13.13%	215	20	82	18
5	秋　田	173	27	15.61%	101	5	67	0
6	山　形	163	28	17.18%	77	16	53	17
7	福　島	285	45	15.79%	128	33	103	21
8	茨　城	430	42	9.77%	295	28	102	5
9	栃　木	291	29	9.97%	155	26	66	14
10	群　馬	274	34	12.41%	157	25	83	9
11	埼　玉	872	59	6.77%	643	43	153	33
12	千　葉	726	28	3.86%	573	42	83	30
13	東　京	1,053	86	8.17%	795	60	157	41
14	神奈川	1,030	56	5.44%	840	52	138	36
15	山　梨	150	19	12.67%	81	25	38	6
16	新　潟	297	34	11.45%	177	32	72	16
17	長　野	324	32	9.88%	206	22	79	17
18	富　山	154	26	16.88%	79	11	55	9
19	石　川	182	27	14.84%	116	14.5	44	7.5
20	福　井							
21	静　岡	432	43	9.95%	266	32	107	27
22	愛　知	1,022	104	10.18%	679	87	214	42
23	岐　阜	351	45	12.82%	184	24	115	28
24	三　重	252	36	14.29%	120	20	85	27
25	滋　賀	237	20	8.44%	155	32	43	8
26	京　都	834	33	3.96%	614	32	117	71
27	大　阪	866	55	6.35%	505	126	88	157
28	兵　庫							
29	奈　良	168	16	9.52%	107	7	35	19
30	和歌山	157	19	12.10%	92	16	35	14
31	鳥　取	96	14	14.58%	51	8	31	6
32	島　根	127	13	10.24%	68	10	40	9
33	岡　山	69	44	63.77%	6	7	53	3
34	広　島	380	36	9.47%	234	55	88	3
35	山　口	194	35	18.04%	97	15	69	13
36	徳　島	158	17	10.76%	83	12	52	11
37	香　川	166	20	12.05%	96	9	53	8
38	愛　媛	204	25	12.25%	112	17	66	9
39	高　知	120	19	15.83%	56	14	26	5
40	福　岡	608	59	9.70%	420	44	131	13
41	佐　賀	145	22	15.17%	72	11	62	0
42	長　崎	219	29	13.24%	110	21	71	17
43	熊　本	288	44	15.28%	155	10	115	8
44	大　分	186	30	16.13%	104	13	65	4
45	宮　崎	183	31	16.94%	75	6	86	16
46	鹿児島	299	45	15.05%	154	8	127	10
47	沖　縄	358	40	11.17%	206	15	99	38
	合　計	15,961	1,627	10.19%	10,130	1,192.5	3,747	891.5

※空欄はデータ未確認

表10　　入試制度に関する調査（全日制・工業科）　　令和８年度の実績

凡例　○は有(推薦欄の◎は中学校長推薦)　×は無　△は学校裁量　空欄は回答なし　数値は教科数(調査して加筆した県あり)及び比率、面接実施校数等　個は個人面接　集は集団面接　※は紙面の都合上要約

	都道府県	入試回数		後期入試(一般入試等)										前期入試(推薦入試・特色化入試含む)										前期入試について	後期入試について	昨年度からの変更点等
		複数（前期・後期）	一般入試の一回のみ	教科数	教科選択	傾斜配点	面接試験	非実施校数／実施校数	実技試験	その他試験	調査書比重	自己PRまたは自己推薦書	定員割合	推薦	学力検査・科目数	傾斜配点	面接試験	非実施校数／実施校数	実技試験	その他試験	調査書比重	自己PRまたは自己推薦書			
1	北海道	○		○5	×	×	△個/集	16/0	×	×	△0-80	×	△30-50	○	×	×	△個	16/0	×	△	△	○	その他：作文		
2	青森		○	○	×	△	△個	7/0	×	×	△22-42	×												学力検査と調査書、面接を基本とする一般選抜と一般選抜と同じ資料を基に高校の特色に応じて配点等に定める特色化選抜を実施している。	
3	岩手		○	○5	×	×	△個	4/9	×	×	△27-50	△													特色入試の実施の有無について、学校が決めていたが、2026年度入試から全日制は全校実施となった。
4	宮城		○	○5	×	×	△個	6/5	×	×	△40-50	×												・１回の入試で２種類の選抜方法で合否判定を行っている。	Web出願、アプリによる採点ナビシステム導入
5	秋田	○		○5	×	×	△個/集	9/9	×	×	○28	×	△10-50	×	○5	×	○個集	9/0	×	×	△14-36	×			
6	山形	○		○5	×	×	×		×	×	△30-70	×	△5-80	×	×	×	△個集	8/0	×	△	△25-70	×	その他：作文		令和８年度入学者選抜から推薦入学者選抜及び一般入学者選抜を廃止し、前期（特色）選抜及び後期（一般）選抜を導入した。
7	福島		○	○	×	△	○△個集	10/0	△	×	△27-75	○												実技試験：運動や演奏など	
8	茨城		○	○5	×	×	×		×	×	○100	×												・特色選抜（文化・芸術等）として、学校の裁量で実施している。 ・学力検査に加え、調査書と面接の結果を選抜資料としてい	
9	栃木	○		○5	×	×	△個	10/1	×	△	△10-90	×	△20-30	×	×	×	○個	11/0	×	○	○	○	その他：作文、小論文	その他：作文または小論文	
10	群馬		○	○5	×	×	△個集	10/0	△	△	△15-60	○												実技試験：スポーツ科、芸術科のみ実施	
11	埼玉		○	○5	×	△	△集	13/1	×	×	△30-70	×												2027年度(令和9年度)入学者選抜から、調査書の記載内容を大幅に変更を予定。また、すべての県立高校の学力検査で面接実施するようになる。	
12	千葉		○	○5	×	×	△個		×	△	△	×												その他：学校設定検査（集団討論、自己表現、作文、小論文、適性検査、学校独自問題）	
13	東京	○		○5	×	○	×		×	×	○30	×	△40	◎	×	×	△個集	18/0	△	△	△35-50	○	実技試験：作図ほか その他：作文		
14	神奈川		○	△3-5	△	△	△個	2/8	△	△	△20-80	△												実技試験：デッサン（素描） その他：スピーチ	
15	山梨	○		○5	×	×	×		×	×	○50	×	△30-50	×	×	×	△個/集	4/0	×	△	△30-60	○	実技：得意分野を個性表現として実施、プレゼンテーションを実施。 その他（特色適性検査）：志願者に志願校の適性があるか否かを測る検査		
16	新潟	○		○5	×	×	○個	6/2	×	×	△	×	△	◎	○5	×	○個	8/4	×	×	△40-50	×	面接：特色化選抜実施校における個人面接	欠員補充のための２次募集では、調査書の比重は明確に定めていない。	
17	長野	○		○5	×	×	△個	13/13	×	×	○	△	△0-60	○	○5	×	△個	13/0	×	×	△45-70	○	一昨年度より前期選抜志願者全員に学力検査が導入された。検査教科及び時間は検査Ⅰ(国・社・英)45分、検査Ⅱ(数・理)30分 面接：志望動機や学習意欲など その他：作文（定時制）	実技試験：スポーツ科と音楽科のみ 一昨年度より後期選抜において志願者全員に対面による面接か紙上による面接が導入された	
18	富山	○		○5	×	×	×		×	×	○50	×	△0-50	◎	×	×	○個	7/0	△	△		×	実技試験：デッサン、スケッチ その他：作文		
19	石川	○		○5	×	△	△個/集	4/2	△	×	△	×	△0-30	◎	×	×	○個集	6/0	△	×	×	×		実技試験：適性検査	
20	福井	○		○5	×	△	△個/集	6/0	×	×	△	×	○	◎	○3	△	△個集	6/0	△	△	○	○	推薦選抜（中学校長推薦）、特色選抜（自己推薦）特色選抜のみ志望理由書の提出あり、 推薦、外国人特別選抜は不要 実技試験：運動系種目 その他：作文、プレゼンテーション、デッサン		
21	静岡		○	○5	×	△	○個集	10/0	△	×	○	×												県共通の方法による共通枠と各学校が独自に定める学校裁量枠という２つの選抜枠を設定 実技試験：各学校が独自に定める学校裁量枠の中で、文化的・体育的活動の実技検査を実施している。	
22	愛知	○		○5	×	×	○集	1/17	△	×	△29-62	×	△30-45	○	△3	×	△個/集	18/0	△	△	×	○	・実技試験：鉛筆による正確な描写 ・特色選抜：紙を使った立体の構成 ・その他：作文、プレゼンテーション ・前期選抜として推薦選抜（全校実施）と特色選抜（学校裁量で実施）を同日程で実施している。	実技試験：鉛筆による正確な描写	

23	岐阜		○	○5	×	×	×		△	△	△30-70	×														
24	三重	○		△0-5	△	△	△個集	6/2	×	×		×	△0-100	×	△0-2	△	△個集	8/0	△	△	△	○	実技試験：鉛筆デッサン その他：作文、総合問題		
25	滋賀	○		○5	×	×	×		×	×	△50	×	△50	◎	○5	×	△個集	3/1	△	○	△	×	面接：志望動機、中学校の取組、高校での意欲等 実技試験：展開図の作図等 その他：作文		2月上旬に実施していた推薦選抜と３月上旬に実施していた学力検査を一本化した（主に学力で評価する一般型選抜、学力ではははかれない能力も評価する学校独自型選
26	京都	○		○5	×	×	×		×		○49	×	○70	×	△3	×	△集	5/5	×	×	△20-57	△	面接：学校裁量		
27	大阪	○		○5	×	×	×		×		△30-70	○	○2	×	○5	×	×	×	○	×	△30-70	○	実技試験：基礎的描写力及び総合的な表現力に関する実技試験を実施している。 ・調査書と学力検査の割合は５種類から選択 ・アドミッションポリシーの活用	実技試験：基礎的な描写力・総合的な表現力（岸和田市のみ１校）大阪府立は実技試験を実施していない。 ・調査書と学力検査の割合は５種類(7:3～3:7)から選択 ・アドミッションポリシーの活用	
28	兵庫	○		○5	×	×	×		×	×	○50	×	○50	◎	×	×	○個	19/15	×	×	△	△			インターネット出願になった。
29	奈良		○	△3-5	△	△	△個	3/1	△	×	△30-70	△												実技試験：作図	今年度より後期選抜（一般選抜）のみとし、第１希望校、第２希望校の２校まで出願できることになった。
30	和歌山		○	○5	×	△	×		×		△30-50	×													
31	鳥取	○		△3-5	△	×	△個/集	5/0	×	×	△44	×	△24-50	×	△1	×	△個集	5/5	△	×	△44-53	○	面接：個人または集団（口頭試験を含む） 実技試験：ペーパークラフト 特色入学者選抜を実施し、志望理由書を全員に提出させている。	学力検査の実施教科数は全ての学校で５教科実施。また、面接または口頭試問を実施することとなっているが、全ての学校で面接を実施。	
32	島根	○		○5	×	×	△個	4/0	×	×	△60	×	△40	○	△3	×	△個	4/0	×	×	△60	○	面接：志望理由等		
33	岡山	○		○5	×	△	△個/集		×	×	△	×	△50-80	×	○3	△	△個/集		△	△	△	×	実技試験：デッサン、作図、工作 その他：口頭試問、作文		
34	広島		○	○5	△	△	△個	1/6	×	○	△10-70	×												その他：全校で面談形式（個人）の「自己表現」を実施している。（面接試験とは別） ・全ての高等学校・学科で学力検査及び調査書の活用による入学者選抜の実施、高等学校・学科ごとに独自検査の実施等（※）	
35	山口	○		○5	×	×	△個/集	10/1	△	×	○50	×	△10-50	○	△1-2	×	○個	11/11	△	△	○50	○	実技試験：工業・ものづくりに関する実技検査その他：口頭試問、作文	実技試験：工業に関する簡単な実技検査 ・全ての学校で全国からの生徒募集をしている。適性検査はデザイン科、工芸科において実施している。	推薦入試に代わり特色選抜（自己推薦）を導入
36	徳島	○		○5	×	△	○個		△	×	○	×	○7-100	×	○5	×	△個/集		△	×	△20-60	×	募集分野において面接または実技を選択実施	実技試験：学科の特性に応じた内容の実技を実施	
37	香川	○		○5	×	×	○個	6/0	○	×	△	×	△30-50	○	△0-3	×	○個	6/6	△	△	○	○	その他：作文、自己PRとそれに基づく質問 自己PR書の「求める生徒像の該当項目」に応じた３分以内の自己PRとそれに基づく質問を実施している学校がある。	・全ての学校で全国から生徒募集 実技試験：検査当日指定する基本的で簡単な題材を、鉛筆でデッサンする。 適性検査は、デザイン科、工芸科において実施。	入学願書をインターネット出願システムで提出するようになった。
38	愛媛	○		○5	×	×	○個	7/0	○	×	△40-60	×	△40-50	×	×	×	△個	7/7	△	△	△40-60	○	実技試験：作図やデッサン その他：小論文	実技試験：一部実施２校デザイン科、内容は基本的な題材を鉛筆で表現する。	
39	高知		○	○5	×	×	○個	5/0	×	×	○51	×													
40	福岡	○		○5	×	×	△集	1/12	×	×	×	×	△40-85	◎	×	×	○個/集	13/0	△	△	×	○	面接：面接の内容は学校裁量で決定 実技試験：把握していない その他：作文		
41	佐賀	○		○5	×	×	△集		△	×	△15-45	×	△10-30	×	○3	×	△個	6/0	△	×	△26-39	×	面接：学校が定めた内容により実施 実技試験：それぞれの分野における実技など	実技試験：美術実技	
42	長崎	○		○5	×	△	○個	7/0	×	×	△	×	△0-15	○	×	×	△個集	7/1	×	△	△	○	その他：プレゼンテーション		
43	熊本	○		○	×	×	×		×		○		△0-70	×	×	×	○個/集	9/0	×	×	△60-70	×			
44	大分	○		△3-5	△	△	×		×	△	△30-50	×	△30-60	◎	×	×	△個	10/10	×	△	△	×	面接：志望理由、将来の夢等 その他：小論文等	その他：適性検査	複数校志願制度が導入され２次入試が廃止。
45	宮崎	○		○5	×	△	○個/集	7/0	×	×	△19-33	×	△40-50	◎	△0-3	△	△個集	7/0	△	×	△30-63	○	自己推薦方式及びスポーツ推薦方式の２種類を実施しており、スポーツ推薦方式には中学校長の推薦が必要である。 傾斜配点：学校裁量で２教科及び1.5倍まで 面接：適性検査の一つとして実施している。 実技：デザイン系学科において、美術に関する基礎的な技能及び表現力に関する内容		
46	鹿児島	○		○5	×	×	△個/集	13/0	×	×	△	×	△15-30	○	△1-2	×	△個集	13/0	△	△	△	△	実技：立体加工、作図、製図、運動能力 その他：作文		
47	沖縄	○		○5	×	△	○個		×	△	○50	△	○0-40	×	○5	×	△個	10/10	△	△	△40-60	△	実技：デッサン、立体及び空間把握試験 その他:プレゼンテーション、作文、口頭試験、基礎縫い R7入試より推薦入学に代わり特色選抜を実施。全受検生に学力検査を課し、選抜項目、内容、配点等は学校裁量で決定する。R7入試よりWEB出願を導入	特色選抜と一般選抜を同日程で実施。 実技試験：運動、芸術に関する実技検査等 その他：プレゼンテーション、作文、口頭試問	

あ と が き

この調査については、委員会の名称はさまざまに変わりながらも 40 年以上前から継続して行われており、平成 15 年度に新しい組織と内容で調査を実施してからも既に 24 年目を迎えます。「地域との連携等に関する調査」が、かつての代表校長調査から会員校対象の悉皆調査となり、今年度も悉皆調査として回答していただきました。その他の本調査項目の内容と分析方法は、経年変化調査を考慮して例年同様のアンケート集計及び分析を実施しました。

調査内容とその分析については「調査報告」にまとめさせていただいたとおりですが、工業科は応募率、学級数ともに減少傾向が続いています。全国的な少子化が進行する現状において、これは工業科に限ったことではなく、各都道府県の高校入試改革への取組も進んでいるようですが、現状に合った入試のあり方についての模索が続いていることを伺わせます。高校入試に関する全国の状況把握と分析結果が今後の工業教育の一助となれば幸いです。

学習指導要領が昨年度から完全実施となったところではありますが、子どもたちを取り巻く社会状況は、少子化・高齢化にともなう生産年齢人口の減少、グローバル化の進展、デジタル化の発展など急速に変化が進んでいます。一昨年の 12 月には、文部科学省から「初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について」の諮問が中央教育審議会に対して出されたところです。その背景となっているものに、生成ＡＩやＧＩＧＡスクール構想などを含む教育ＤＸの強化があります。工業高校の中でも、文部科学省が推進している「高等学校ＤＸ加速化推進事業」（ＤＸハイスクール）の対象校があります。次の学習指導要領が出される前から、現学習指導要領が求める「工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ものづくりを通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力」の育成とともに、次世代を担うデジタル人材の育成も視野に入れた工業教育を進めていく必要があるのではないでしょうか。

また、地域連携については工業系高校としてかねてより取り組んできたことと思いますが、これまで培ってきたものを活かし、更なる工夫を重ねることで「社会に開かれた教育課程」の実現に繋げていくことができると考えます。

さらに、上級学校との接続についても重要な課題ですが、高大接続改革についての理解を深め生徒の多様な進路を保障することも、今後の工業系高校に求められる使命であると考えます。

社会的な人手不足の中、現在、工業系高校における求人は好調ではありますが、シンギュラリティの到来が予測される 2040 年代には、不確実性の高まりにともない高校生に求められるスキルは確実に変わっていくものと考えられ、工業系高校の在り方そのものにも変化が生じることもあるかもしれません。社会の変化に対応できる工業系高校の魅力を発信していくことが、受検生の増加さらには工業教育の発展につながるものと信じてやみません。

最後になりますが、学校教育活動の更なる充実に向けた学校運営にお忙しい中にもかかわらず調査にご協力いただいた各校の校長先生方、各都道府県代表校長先生ならびに関係者の皆様に感謝申し上げます。今後も、横の連携や情報交換などを大事にし、より発展的な工業教育を推進していきたいと考えます。

ありがとうございました。

資　　料

○平成 15 年 3 月から令和７年 3 月までの中学校卒業者数
ならびに減少割合（確定値）　……26

○令和８年度調査回答用紙　……28

平成15年3月（平成14年度）を基準とした、平成15年3月から令和7年3月までの中学校卒業者数ならびに減少割合

都道府県＼年度		15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1	北海道	59,784	57,821	54,425	53,795	53,333	52,346	50,544	51,359	48,701	48,209	47,965	47,546	45,886	45,414	45,568	44,746	43,997	42,181	40,691	41,404	40,553	40,250	39,364
		100	96.7	91.0	90.0	89.2	87.6	84.5	85.9	81.5	80.6	80.2	79.5	76.8	76.0	76.2	74.8	73.6	70.6	68.1	69.3	67.8	67.3	65.8
2	青森	16,776	16,156	15,407	14,834	15,237	14,707	14,576	14,722	13,957	13,568	13,314	13,256	12,666	12,452	12,357	11,830	11,250	10,757	10,067	10,184	9,915	9,779	9,276
		100	96.3	91.8	88.4	90.8	87.7	86.9	87.8	83.2	80.9	79.4	79.0	75.5	74.2	73.7	70.5	67.1	64.1	60.0	60.7	59.1	58.3	55.3
3	岩手	15,748	15,468	14,857	14,640	14,576	13,970	13,678	13,748	12,885	12,639	12,377	12,530	12,083	12,081	11,839	11,302	11,069	10,610	10,027	10,321	10,006	9,891	9,705
		100	98.2	94.3	93.0	92.6	88.7	86.9	87.3	81.8	80.3	78.6	79.6	76.7	76.7	75.2	71.8	70.3	67.4	63.7	65.5	63.5	62.8	61.6
4	宮城	26,516	25,496	24,366	23,550	23,416	22,969	22,000	22,732	21,943	21,615	21,605	21,852	21,570	21,544	21,395	20,818	20,573	19,756	19,041	19,556	19,751	19,362	18,953
		100	96.2	91.9	88.8	88.3	86.6	83.0	85.7	82.8	81.5	81.5	82.4	81.3	81.2	80.7	78.5	77.6	74.5	71.8	73.8	74.5	73.0	71.5
5	秋田	12,631	12,139	11,702	11,054	10,987	10,860	10,437	10,866	10,021	9,649	9,583	9,303	9,101	8,695	8,570	8,171	7,856	7,760	7,379	7,500	7,282	7,096	6,944
		100	96.1	92.6	87.5	87.0	86.0	82.6	86.0	79.3	76.4	75.9	73.7	72.1	68.8	67.8	64.7	62.2	61.4	58.4	59.4	57.7	56.2	55.0
6	山形	13,935	13,996	13,130	12,623	12,689	12,094	11,841	12,064	11,343	11,330	10,977	10,850	10,684	10,616	10,558	10,211	9,766	9,577	9,068	9,164	9,025	8,768	8,558
		100	100.4	94.2	90.6	91.1	86.8	85.0	86.6	81.4	81.3	78.8	77.9	76.7	76.2	75.8	73.3	70.1	68.7	65.1	65.8	64.8	62.9	61.4
7	福島	25,404	25,067	23,593	22,851	23,127	22,333	21,807	21,930	20,887	19,835	19,427	19,782	18,929	18,824	18,482	17,622	17,241	16,533	15,825	15,633	15,383	15,083	14,586
		100	98.7	92.9	90.0	91.0	87.9	85.8	86.3	82.2	78.1	76.5	77.9	74.5	74.1	72.8	69.4	67.9	65.1	62.3	61.5	60.6	59.4	57.4
8	茨城	34,219	32,804	31,391	30,311	30,452	29,739	29,545	29,973	28,343	28,424	28,749	28,366	28,354	27,912	27,565	26,870	25,998	25,321	24,009	24,552	24,113	23,592	23,440
		100	95.9	91.7	88.6	89.0	86.9	86.3	87.6	82.8	83.1	84.0	82.9	82.9	81.6	80.6	78.5	76.0	74.0	70.2	71.7	70.5	68.9	68.5
9	栃木	23,299	22,468	21,072	20,506	20,452	19,656	19,463	19,816	19,900	18,651	18,903	18,809	18,512	18,754	18,775	18,257	18,112	17,560	17,225	17,121	17,173	16,735	16,492
		100	96.4	90.4	88.0	87.8	84.4	83.5	85.1	85.4	80.1	81.1	80.7	79.5	80.5	80.6	78.4	77.7	75.4	73.9	73.5	73.7	71.8	70.8
10	群馬	21,745	21,630	20,358	19,767	19,962	19,722	19,417	20,342	19,438	19,564	19,425	19,402	19,255	19,056	19,172	18,551	18,266	17,591	16,991	17,181	16,867	16,831	16,321
		100	99.5	93.6	90.9	91.8	90.7	89.3	93.5	89.4	90.0	89.3	89.2	88.5	87.6	88.2	85.3	84.0	80.9	78.1	79.0	77.6	77.4	75.1
11	埼玉	68,384	68,227	65,002	63,983	65,767	64,688	65,421	67,783	64,231	65,390	65,936	65,774	63,547	65,474	65,634	64,508	63,542	62,523	61,178	62,760	62,813	62,094	61,836
		100	99.8	95.1	93.6	96.2	94.6	95.7	99.1	93.9	95.6	96.4	96.2	92.9	95.7	96.0	94.3	92.9	91.4	89.5	91.8	91.9	90.8	90.4
12	千葉	59,176	58,215	54,863	54,053	54,625	53,415	53,584	56,030	53,963	54,606	54,860	55,647	55,334	55,425	55,188	54,798	53,790	53,336	51,297	52,736	52,897	52,937	51,939
		100	98.4	92.7	91.3	92.3	90.3	90.6	94.7	91.2	92.3	92.7	94.0	93.5	93.7	93.3	92.6	90.9	90.1	86.7	89.1	89.4	89.5	87.8
13	東京	104,335	103,452	98,793	98,121	99,232	99,162	100,672	105,682	102,110	102,147	103,446	104,787	104,164	104,543	103,274	102,257	102,160	100,463	98,235	102,429	104,104	104,600	105,171
		100	99.2	94.7	94.0	95.1	95.0	96.5	101.3	97.9	97.9	99.1	100.4	99.8	100.2	99.0	98.0	97.9	96.3	94.2	98.2	99.8	100.3	100.8
14	神奈川	77,836	77,008	72,834	72,801	74,367	73,738	74,658	78,229	75,994	75,980	78,468	79,734	78,931	79,314	78,659	77,611	77,128	75,417	73,540	75,512	76,091	75,275	74,517
		100	98.9	93.6	93.5	95.5	94.7	95.9	100.5	97.6	97.6	100.8	102.4	101.4	101.9	101.1	99.7	99.1	96.9	94.5	97.0	97.8	96.7	95.7
15	山梨	10,092	9,486	9,164	9,161	9,282	9,063	9,026	9,337	8,877	8,647	8,748	8,325	8,401	8,087	8,024	7,768	7,548	7,319	7,158	7,099	7,002	6,881	6,706
		100	94.0	90.8	90.8	92.0	89.8	89.4	92.5	88.0	85.7	86.7	82.5	83.2	80.1	79.5	77.0	74.8	72.5	70.9	70.3	69.4	68.2	66.4
16	新潟	27,119	26,341	25,398	24,305	24,333	23,257	23,525	23,609	21,812	22,106	21,703	21,620	21,062	20,628	20,501	19,201	19,056	18,495	17,702	18,192	17,802	17,700	17,186
		100	97.1	93.7	89.6	89.7	85.8	86.7	87.1	80.4	81.5	80.0	79.7	77.7	76.1	75.6	70.8	70.3	68.2	65.3	67.1	65.6	65.3	63.4
17	長野	23,319	23,263	22,483	21,940	21,809	21,781	21,269	22,303	21,252	20,977	21,154	21,217	20,902	20,512	20,529	20,070	19,462	18,924	18,408	18,657	18,444	17,931	17,351
		100	99.8	96.4	94.1	93.5	93.4	91.2	95.6	91.1	90.0	90.7	91.0	89.6	88.0	88.0	86.1	83.5	81.2	78.9	80.0	79.1	76.9	74.4
18	富山	11,034	11,085	10,450	10,167	10,176	10,060	9,843	10,531	10,044	10,194	10,098	10,063	10,189	10,095	10,111	9,656	9,552	9,304	8,966	8,871	8,702	8,558	8,443
		100	100.5	94.7	92.1	92.2	91.2	89.2	95.4	91.0	92.4	91.5	91.2	92.3	91.5	91.6	87.5	86.6	84.3	81.3	80.4	78.9	77.6	76.5
19	石川	12,292	12,280	11,719	11,352	11,321	11,243	11,094	11,645	10,087	11,173	11,055	11,393	11,121	11,188	11,054	10,560	10,674	10,156	9,832	10,053	10,291	9,973	9,667
		100	99.9	95.3	92.4	92.1	91.5	90.3	94.7	82.1	90.9	89.9	92.7	90.5	91.0	89.9	85.9	86.8	82.6	80.0	81.8	83.7	81.1	78.6
20	福井	9,329	9,224	8,925	8,640	8,448	8,378	8,307	8,529	8,227	8,158	7,983	8,156	7,906	7,741	7,821	7,466	7,186	7,107	7,019	7,096	7,075	7,013	6,844
		100	98.9	95.7	92.6	90.6	89.8	89.0	91.4	88.2	87.4	85.6	87.4	84.7	83.0	83.8	80.0	77.0	76.2	75.2	76.1	75.8	75.2	73.4
21	静岡	42,112	40,121	38,167	36,786	37,360	35,564	36,299	37,199	35,163	35,239	35,404	35,989	35,474	35,245	35,112	34,622	33,844	33,378	32,050	32,739	33,120	32,315	31,779
		100	95.3	90.6	87.4	88.7	84.5	86.2	88.3	83.5	83.7	84.1	85.5	84.2	83.7	83.4	82.2	80.4	79.3	76.1	77.7	78.6	76.7	75.5
22	愛知	73,775	72,086	69,254	68,460	68,662	69,475	69,685	72,449	70,681	70,778	72,932	74,427	73,625	73,336	72,657	71,427	70,197	69,675	67,374	69,625	70,093	69,714	69,232
		100	97.7	93.9	92.8	93.1	94.2	94.5	98.2	95.8	95.9	98.4	100.9	99.8	99.4	98.5	96.8	95.2	94.4	91.3	94.4	95.0	94.5	93.8
23	岐阜	23,366	22,744	21,871	21,229	20,877	21,048	20,694	21,121	20,651	20,693	20,560	20,795	20,705	20,491	20,491	19,991	19,430	18,630	18,015	18,349	18,077	17,914	17,303
		100	97.3	93.6	90.9	89.3	90.1	88.6	90.4	88.4	88.6	88.0	89.0	88.6	87.7	87.7	85.6	83.2	79.7	77.1	78.5	77.4	76.7	74.1
24	三重	20,468	20,324	19,302	18,649	18,577	18,392	18,220	18,607	17,948	17,929	18,120	18,382	17,797	17,852	17,513	17,430	16,867	16,342	15,615	16,084	15,907	15,711	15,578
		100	99.3	94.3	91.1	90.8	89.9	89.0	90.9	87.7	87.6	78.0	89.8	87.0	87.2	85.6	85.2	82.4	79.8	76.3	78.6	77.7	76.8	76.1

都道府県＼年度		15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	R2	R3	R4	R5	R6	R7
25	滋賀	15,655	15,526	14,515	14,370	13,922	13,988	13,746	14,439	13,773	14,068	14,281	14,537	14,411	14,310	14,500	14,299	13,798	13,732	13,242	13,707	13,665	13,730	13,572
		100.0	99.2	92.7	91.8	88.9	89.4	87.8	92.2	88.0	89.9	91.2	92.9	92.1	91.4	92.6	91.3	88.1	87.7	84.6	87.6	87.3	87.7	86.7
26	京都	25,259	25,238	23,839	23,682	23,356	23,637	23,186	24,405	23,421	24,024	23,751	24,543	24,120	24,091	23,627	23,014	22,324	21,903	21,712	21,992	21,797	21,494	21,137
		100	99.9	94.4	93.8	92.5	93.6	91.8	96.6	92.7	95.1	94.0	97.2	95.5	95.4	93.5	91.1	88.4	86.7	86.0	87.1	86.3	85.1	83.7
27	大阪	83,673	82,978	79,206	78,980	79,391	80,150	78,731	83,085	80,683	81,606	83,617	85,560	83,664	82,868	81,622	79,381	77,216	75,353	72,405	73,999	74,001	73,472	72,130
		100	99.2	94.7	94.4	94.9	95.8	94.1	99.3	96.4	97.5	99.9	102.3	100.0	99.0	97.5	94.9	92.3	90.1	86.5	88.4	88.4	87.8	86.2
28	兵庫	58,346	57,521	54,990	53,623	53,813	53,406	52,295	54,466	52,899	52,554	53,852	54,500	53,579	52,957	51,962	51,201	49,587	48,624	46,634	47,681	47,736	47,752	46,519
		100	98.6	94.2	91.9	92.2	91.5	89.6	93.4	90.7	90.1	92.3	93.4	91.8	90.8	89.1	87.8	85.0	83.3	79.9	81.7	81.8	81.8	79.7
29	奈良	15,745	15,378	14,305	14,335	14,011	14,014	13,742	14,280	13,715	13,561	13,903	13,847	13,716	13,197	13,255	12,808	12,681	12,207	11,840	12,147	11,945	11,535	11,301
		100	97.7	90.9	91.0	89.0	89.0	87.3	90.7	87.1	86.1	88.3	87.9	87.1	83.8	84.2	81.3	80.5	77.5	75.2	77.1	75.9	73.3	71.8
30	和歌山	12,149	11,705	11,085	10,982	10,677	10,625	10,213	10,470	10,063	10,116	9,900	9,998	9,695	9,490	9,283	8,744	8,537	8,057	7,849	7,875	7,887	7,891	7,594
		100	96.3	91.2	90.4	87.9	87.5	84.1	86.2	82.8	83.3	81.7	82.3	79.8	78.1	76.4	72.0	70.3	66.3	64.6	64.8	64.9	65.0	62.5
31	鳥取	7,069	6,969	6,561	6,557	6,223	6,096	5,902	6,083	5,568	5,577	5,467	5,427	5,465	5,502	5,360	5,195	5,187	5,003	4,844	4,857	4,826	4,604	4,729
		100	98.6	92.8	92.8	88.0	86.2	83.5	86.1	78.8	78.9	77.3	76.8	77.3	77.8	75.8	73.5	73.4	70.8	68.5	68.7	68.3	65.1	66.9
32	島根	8,654	8,239	7,936	7,677	7,563	7,165	7,274	7,068	6,860	6,742	6,594	6,517	6,436	6,454	6,482	6,233	5,986	5,821	5,515	5,782	5,695	5,556	5,535
		100	95.2	91.7	88.7	87.4	82.8	84.1	81.7	79.3	77.9	76.2	75.3	74.4	74.6	74.9	72.0	69.2	67.3	63.7	66.8	65.8	64.2	64.0
33	岡山	21,397	20,465	19,741	19,322	19,042	18,875	18,567	19,215	18,575	18,701	18,921	18,997	18,439	18,636	18,462	18,015	17,523	17,103	16,598	16,980	17,035	16,669	16,347
		100	95.6	92.3	90.3	89.0	88.2	86.8	89.8	86.8	87.4	88.4	88.8	86.2	87.1	86.3	84.2	81.9	79.9	77.6	79.4	79.6	77.9	76.4
34	広島	30,231	29,896	28,627	27,941	27,892	27,599	27,487	28,110	27,016	27,021	27,204	27,297	26,710	26,566	26,747	25,863	25,643	24,977	24,403	25,021	25,137	24,975	24,867
		100	98.9	94.7	92.4	92.3	91.3	90.9	93.0	89.4	89.4	90.0	90.3	88.4	87.9	88.5	85.6	84.8	82.6	80.7	82.8	83.1	82.6	82.3
35	山口	15,894	15,169	14,569	13,869	13,958	13,694	13,537	13,695	13,160	12,905	13,030	12,985	12,817	12,590	12,738	12,102	11,815	11,611	11,107	11,249	11,306	11,158	11,001
		100.0	95.4	91.7	87.3	87.8	86.2	85.2	86.2	82.8	81.2	82.0	81.7	80.6	79.2	80.1	76.1	74.3	73.1	69.9	70.8	71.1	70.2	69.2
36	徳島	8,608	8,802	8,238	7,888	7,782	7,590	7,386	7,446	7,327	7,124	7,021	7,159	6,928	6,973	6,867	6,581	6,394	6,228	5,741	5,896	5,733	5,754	5,572
		100	102.3	95.7	91.6	90.4	88.2	85.8	86.5	85.1	82.8	81.6	83.2	80.5	81.0	79.8	76.5	74.3	72.4	66.7	68.5	66.6	66.8	64.7
37	香川	10,836	10,153	9,993	9,787	9,453	9,449	9,080	9,764	9,111	9,033	9,440	9,652	9,563	9,574	9,275	9,310	8,936	8,946	8,480	8,525	8,552	8,517	8,365
		100	93.7	92.2	90.3	87.2	87.2	83.8	90.1	84.1	83.4	87.1	89.1	88.3	88.4	85.6	85.9	82.5	82.6	78.3	78.7	78.9	78.6	77.2
38	愛媛	16,478	15,934	15,217	14,564	13,894	13,835	13,461	13,764	13,012	12,890	13,173	12,909	12,485	12,494	12,159	11,833	11,841	11,281	10,814	11,170	11,235	10,936	11,040
		100	96.7	92.3	88.4	84.3	84.0	81.7	83.5	79.0	78.2	79.9	78.3	75.8	75.8	73.8	71.8	71.9	68.5	65.6	67.8	68.2	66.4	67.0
39	高知	8,360	8,168	7,481	7,395	7,436	7,414	7,357	7,257	7,057	6,961	6,781	6,626	6,658	6,585	6,521	6,160	5,980	5,721	5,673	5,775	5,510	5,656	5,283
		100	97.7	89.5	88.5	88.9	88.7	88.0	86.8	84.4	83.3	81.1	79.3	79.6	78.8	78.0	73.7	71.5	68.4	67.9	69.1	65.9	67.7	63.2
40	福岡	53,542	53,244	50,424	49,228	49,365	48,571	47,548	49,143	47,402	46,822	48,005	47,920	46,993	47,266	47,429	46,403	45,416	45,106	44,061	45,778	47,066	46,909	46,595
		100	99.4	94.2	91.9	92.2	90.7	88.8	91.8	88.5	87.4	89.7	89.5	87.8	88.3	88.6	86.7	84.8	84.2	82.3	85.5	87.9	87.6	87.0
41	佐賀	10,840	10,218	10,050	10,013	9,764	9,652	9,418	9,540	9,168	8,870	9,173	9,058	8,977	8,951	8,743	8,125	7,845	7,797	7,553	7,789	7,860	7,820	7,597
		100	94.3	92.7	92.4	90.1	89.0	86.9	88.0	84.6	81.8	84.6	83.6	82.8	82.6	80.7	75.0	72.4	71.9	69.7	71.9	72.5	72.1	70.1
42	長崎	18,572	18,029	17,180	16,386	16,335	16,157	15,622	15,435	14,669	14,514	14,241	14,269	14,010	13,488	13,387	12,685	12,432	12,135	11,807	11,919	11,838	11,909	11,491
		100	97.1	92.5	88.2	88.0	87.0	84.1	83.1	79.0	78.1	76.7	76.8	75.4	72.6	72.1	68.3	66.9	65.3	63.6	64.2	63.7	64.1	61.9
43	熊本	21,915	21,362	20,259	19,551	19,616	19,201	18,871	18,995	18,132	17,995	17,773	17,635	17,275	17,427	16,971	16,737	16,332	16,137	15,725	16,022	16,516	16,313	16,207
		100	97.5	92.4	89.2	89.5	87.6	86.1	86.7	82.7	82.1	81.1	80.5	78.8	79.5	77.4	76.4	74.5	73.6	71.8	73.1	75.4	74.4	74.0
44	大分	13,414	12,872	12,414	11,842	11,885	11,545	11,511	11,890	11,147	11,140	11,174	10,921	10,743	10,589	10,709	10,128	10,063	9,743	9,502	9,872	9,796	9,900	9,553
		100	96.0	92.5	88.3	88.6	86.1	85.8	88.6	83.1	83.0	83.3	81.4	80.1	78.9	79.8	75.5	75.0	72.6	70.8	73.6	73.0	73.8	71.2
45	宮崎	14,147	13,680	13,020	12,470	12,276	12,326	11,870	12,444	11,735	11,534	11,572	11,261	10,899	10,945	10,863	10,481	10,226	10,106	9,741	9,995	10,433	10,111	10,091
		100	96.7	92.0	88.1	86.8	87.1	83.9	88.0	83.0	81.5	81.8	79.6	77.0	77.4	76.8	74.1	72.3	71.4	68.9	70.7	73.7	71.5	71.3
46	鹿児島	22,539	21,264	20,340	19,535	19,142	19,003	18,250	18,462	17,130	16,857	16,724	16,389	15,974	16,270	15,958	15,611	15,422	15,005	14,740	15,002	15,035	15,191	14,941
		100.0	94.3	90.2	86.7	84.9	84.3	81.0	81.9	76.0	74.8	74.2	72.7	70.9	72.2	70.8	69.3	68.4	66.6	65.4	66.6	66.7	67.4	66.3
47	沖縄	19,191	18,471	17,842	17,315	17,846	17,657	17,373	17,456	16,756	16,480	16,635	16,978	16,774	16,881	16,920	16,363	16,131	16,157	15,791	16,356	16,506	16,744	16,560
		100	96.2	93.0	90.2	93.0	92.0	90.5	91.0	87.3	85.9	86.7	88.5	87.4	88.0	88.2	85.3	84.1	84.2	82.3	85.2	86.0	87.2	86.3

＊上段：文部科学省「学校基本調査報告書」より抜粋。下段の割合（%）は、平成15年3月の卒業生を基準とした割合
＊令和3年3月卒業生は当年の12月に文部科学省が集計した発表したものを記載。

２０２６年度　入学対策委員会　調査２（代表校長用）

［入力上の注意］

（１）この調査は各都道府県の公立高校全体の全日制募集（欠員のための募集を除く）についての調査です。

（２）**この調査は都道府県教育委員会でないとわからないところがあります**ので、代表校長先生はご お手数ですが教育委員会でご確認のうえ、入力をお願いします。

（３）回答が完了したら保存し、kenkyujo@zenkoukyo.or.jpへメールで報告してください。

メールの件名は、「都道府県名番号＋都道府県名＋代表調査回答の提出について」としてください。

例　13東京都代表調査回答の提出について

ファイル名は、「協会学校番号＋学校名＋代表2入試対策」としてください。

例　1300東京工科代表2入学対策

（4）前期選抜：２回に分けて入学者選抜を実施している場合、学力検査、面接および実技等の有無

後期選抜：２回に分けて入学者選抜を実施している場合、学力検査、面接および実技等の有無に関わらず、後期に募集定員を設けていること。

なお、入学者選抜を１回で実施している場合は、選抜方法が複数であっても後期選抜とする。

都道府県名	

調査主題Ⅰ　学科別応募状況調査

１　全日制工業科高校の学校数について

	工業高校	工業科を含む高校	合計
国立	校	校	0 校
都道府県立	校	校	0 校
市町村立	校	校	0 校
合計	0 校	0 校	0 校

注）「工業科を含む高校」とは、工業科目を設置し、工業免許を持った教員が指導している高校

２　2026年度全日制工業科募集について（欠員補充のための募集を除く）

工業科	入学定員	募集定員(A)	応募者数(B)	受検者数(C)	合格者数	応募率 (B／A)	競争率 (C／A)
前期選抜						0	0
後期選抜						0	0
	全体	0	0	0 0	0	0	0

注）「全日制工業科募集」とは、１年次より工業科目を履修する生徒募集のこと

3　2026年度全日制生徒募集について（欠員補充のための募集を除く）

学科	入学定員		区分	募集定員	応募者数	受検者数	合格者数	応募率	競争率
				(A)	(B)	(C)		(B／A)	(C／A)
普通科		人	前期	人	人	人	人	0	0
			後期	人	人	人	人	0	0
総合学科		人	前期	人	人	人	人	0	0
			後期	人	人	人	人	0	0
専門学科(含工業科)		人	前期	人	人	人	人	0	0
			後期	人	人	人	人	0	0
その他		人	前期	人	人	人	人	0	0
			後期	人	人	人	人	0	0

注）入学定員は、前後期の複数機会がある場合は合算した数値を入力してください。
入学定員には、当初策定した定員を入力してください（前期の募集定員に満たなかった数は含めないこと）
前期入学定員には、推薦入試を含みます。転編入定員は後期入学定員に含めてください。
後期入学定員は、転編入定員および前期の募集定員に満たなかった数も含めてください。
入学試験が１回の場合、後期選抜に数値を入力してください。
専門学科とは、従来の職業学科（農業・工業・商業・水産・看護）を意味します。
その他は、国際学科・体育科・情報科等の従来の職業専門学科以外の専門教育を主とする学科とします。

調査主題Ⅱ　学級数に関する調査

1　学科別（新1年生）の募集学級数について

	総学級数	普通科	総合学科	専門学科(含工業科)	その他	工業科のみ
２０２５年度の学級数						
２０２６年度の学級数						
学級数増減(対前年比)	0	0	0	0	0	0

調査主題　Ⅲ　入試制度に関する調査（代表校長用）

調査票入力上の注意：2026年度全日制工業科募集についての実績を入力してください。

1　高校入試の実態について

A　入試全般（選抜の機会）について

□ ア　前期・後期の複数の選抜機会を設けている。　**→BとCへ**

□ イ　１回だけの選抜である。　**→Cへ**

B　前期選抜について

①　前期選抜における募集定員の割合はどのように決まっていますか。（整数で入力）

□ ア　都道府県で一律に決められている　□ %

□ イ　都道府県で範囲を決めている　□ % ～ □ %

□ ウ　学校裁量で決定する　□ % ～ □ %

②－１　前期選抜はどのような選抜方法ですか。

□ ア　推薦入試のみ実施する

□ イ　推薦入試以外も実施する

□ ウ　推薦入試は実施しない

②－２　（②－１でアまたはイと回答のイの場合のみ）推薦方式はどのようになっていますか。

□ ア　中学校長の推薦が必要である

□ イ　中学校長以外の推薦が必要である

□ ウ　アまたはイのどちらかの推薦が必要である

□ エ　自己推薦である

□ オ　その他（内容：　　）

③　前期選抜の学力検査について

③－１ 学力検査を実施していますか。

□ ア　すべての受検生に実施している

□ イ　一部の受検生に実施している

□ ウ　実施していない

③－２（③－１でアまたはイと回答した場合のみ）実施教科についてどのように決まっていますか。

□ ア　都道府県で一律に決められている　□ 教科

□ イ　学校裁量で決定する　□ 教科～□ 教科

□ ウ　受検生が選択する　□ 教科～□ 教科

③－３　（③－１でアまたはイと回答した場合のみ）傾斜配点を実施していますか。

□ ア　都道府県で決められている

教科名　□　□ 倍 ～ □ 倍

教科名　□　□ 倍 ～ □ 倍

教科名　□　□ 倍 ～ □ 倍

□ イ　学校裁量で決定する

教科数　□ 教科～□ 教科　□ 倍 ～ □ 倍

□ ウ　実施していない

④　前期選抜の面接試験について

④－１ 面接試験を実施していますか。

□ ア　すべての受検生に実施している
□ イ　一部の受検生に実施している
□ ウ　実施していない

④－２ （④－１でアまたはイと回答した場合のみ）面接試験の実施についてどのように決まっていますか。

□ ア　都道府県で決められている
実施校数 □／□（分母は工業科を有する学校数）
内容：
□ イ　一部の学校で実施している（学校裁量）
実施校数 □／□（分母は工業科を有する学校数）
内容：

④－３ （④－１でアまたはイと回答した場合のみ）面接試験の実施方法は次のうちどれですか。

□ ア　個人面接のみ実施している（都道府県で決められている）
□ イ　集団面接のみ実施している（都道府県で決められている）
□ ウ　個人・集団両方の面接を実施している（都道府県で決められている）
□ エ　学校裁量で個人面接のみ実施している
□ オ　学校裁量で集団面接のみ実施している
□ カ　学校裁量で個人・集団両方の面接を実施している

⑤　前期選抜の実技試験について

⑤－１ 実技試験を実施していますか。

□ ア　すべての受検生に実施している
□ イ　一部の受検生に実施している
□ ウ　実施していない

⑤－２ （⑤－１でアまたはイと回答した場合のみ）実技試験の実施についてどのように決まっていますか。

□ ア　都道府県で決められている
実施校数 □／□（分母は工業科を有する学校数）
内容：
□ イ　一部の学校で実施している（学校裁量）
実施校数 □／□（分母は工業科を有する学校数）
内容：

⑥　その他の試験はありますか。

□ ア　都道府県で決められている
実施校数 □／□（分母は工業科を有する学校数）
内容：
□ イ　一部の学校で実施している（学校裁量）
実施校数 □／□（分母は工業科を有する学校数）
内容：
□ ウ　実施していない

⑦　調査の比重は決まっていますか。（整数で入力）

□ ア　都道府県で一律に決められている　□ %

□ イ　都道府県で範囲を決めている　□ % ～ □ %

□ ウ　学校裁量で決定する　□ % ～ □ %

⑧　自己ＰＲ書または自己推薦書の提出はありますか。

□ ア　都道府県で提出するように決められている

□ イ　学校裁量で決定する

□ ウ　提出はない

⑨　その他に前期選抜について特徴的な事柄があれば、入力してください。

C　後期選抜または１回だけの入試について

①　後期選抜の学力検査について

①－１ 学力検査の教科数は決まっていますか。

□ ア　都道府県で一律に決められている　□ 教科

□ イ　学校裁量で決定する　□ 教科 ～ □ 教科

①－２ 学力検査の教科を選択できますか。

□ ア　選択できない（都道府県で決められている）

□ イ　学校が選択する

□ ウ　受検生が選択できる

①－３ 学力検査で傾斜配点を実施していますか。

□ ア　都道府県で決められている

教科名 □　□ 倍 ～ □ 倍

教科名 □　□ 倍 ～ □ 倍

教科名 □　□ 倍 ～ □ 倍

□ イ　学校裁量で決定する

教科数 □ 教科～□ 教科　□ 倍 ～ □ 倍

□ ウ　実施していない

②　後期選抜の面接試験について

②－１ 面接試験を実施していますか。

□ ア　すべての受検生に実施している

□ イ　一部の受検生に実施している

□ ウ　実施していない

②－２ （②－１アまたはイと回答した場合のみ）面接試験の実施についてどのように決まっていますか。

□ ア　都道府県で決められている

実施校数 □／□（分母は工業科を有する学校数）

□ イ　学校裁量で決定する

実施校数 □／□（分母は工業科を有する学校数）

②－３ （②－１でアまたはイと回答された場合のみ）面接試験の実施方法は次のうちどれですか。

□ ア　個人面接のみ実施している（都道府県で決められている）
□ イ　集団面接のみ実施している（都道府県で決められている）
□ ウ　個人・集団両方の面接を実施している（都道府県で決められている）
□ エ　学校裁量で個人面接のみ実施している
□ オ　学校裁量で集団面接のみ実施している
□ カ　学校裁量で個人・集団両方の面接を実施している

③　後期選抜の実技試験について

③－１ 実技試験を実施していますか。

□ ア　すべての受検生に実施している
□ イ　一部の受検生に実施している
□ ウ　実施していない

③－２ （②－１でアまたはイと回答した場合のみ）実技試験の実施についてどのように決まっていますか。

□ ア　都道府県で決められている
実施校数 □／□（分母は工業科を有する学校数）
内容：□
□ イ　一部の学校で実施している（学校裁量）
実施校数 □／□（分母は工業科を有する学校数）
内容：□
□ ウ　実施していない

④　その他の試験はありますか。

□ ア　都道府県で決められている
実施校数 □／□（分母は工業科を有する学校数）
内容：□
□ イ　一部の学校で実施している（学校裁量）
実施校数 □／□（分母は工業科を有する学校数）
内容：□
□ ウ　実施していない

⑤　調査書の比重は決まっていますか（整数で入力）。

□ ア　都道府県で一律に決められている　□％
□ イ　都道府県で範囲を決めている　□％ ～ □％
□ ウ　学校裁量で決定する　□％ ～ □％

⑥　自己ＰＲ書または自己推薦書の提出はありますか。

□ ア　都道府県で提出するように決められている
□ イ　学校裁量で決定する
□ ウ　提出はない

⑦　後期選抜（１回の選抜機会）における推薦入試について

⑦－１ 推薦入試を実施していますか。

□ ア　実施している

実施校数 □／□（分母は工業科を有する学校数）

□ イ　実施していない

⑦－２（⑦－１でアと回答した場合のみ）推薦入試ではどのような試験を実施していますか。

□ ア　都道府県で決められている

内容：□ a 学力検査　□ b 面接試験　□ c 実技試験　□ d その他

□ イ　学校裁量で決定する

□ ウ　その他

⑦－３（⑦－１でアと回答した場合のみ）推薦入試による募集定員はどのように決まってますか。（整数で入力）

□ ア　都道府県で一律に決められている　□ %

□ イ　都道府県で範囲を決めている　□ % ～ □ %

□ ウ　学校裁量で決定する　□ % ～ □ %

⑦－４（⑦－１でアと回答した場合のみ）その他に後期選抜（１回の選抜機会）の推薦入試について特徴的な事柄があれば、入力してください。

⑧　その他に後期選抜について特徴的な事柄があれば、入力してください。

２　昨年度と比べて制度を変更した部分があれば、入力してください。

調査主題　Ⅳ　　地域との連携等に関する調査

調査表記入上の注意

（1）この調査は、貴校における中学校等へのＰＲや地域との連携に関する調査です。

（2）この調査は、入学対策委員会の調査項目です。

1　学校ＰＲの形態について

（1）次の各項目について、取り組んでいるものに○印をつけてください。

（　　）　ア　学校案内パンフレット
（　　）　イ　体験入学・ホームページ
（　　）　ウ　学校説明会
（　　）　エ　中学校訪問
（　　）　オ　生徒研究発表会
（　　）　カ　行事への招待
（　　）　キ　地域の産業展等への出展
（　　）　ク　校内の作品展開催
（　　）　ケ　学校紹介ビデオ・ポスター
（　　）　コ　親子ものづくり教室
（　　）　サ　訪問授業
（　　）　シ　ロボット大会教室
（　　）　ス　中学校教員向け学校説明会・体験入学
（　　）　セ　中学校での出前文化祭

（2）その他特徴的な取り組みがあれば、ご紹介ください。

2　地域との連携について

（1）特徴的な取り組みがあれば、ご紹介ください。

入学対策委員会　年度別調査項目一覧表

年　　度	調　　査　　項　　目	調　査　対　象
平成31年度	Ⅰ　学科別応募状況調査 Ⅱ　学級数に関する調査 　　1　学科別（新１年生）の学級数増減 Ⅲ　入試制度に関する調査 　　1　高校入試の実態　　2　中学校調査書の取り扱い 　　3　入試制度の変更点　　4　募集定員の割合等	都道府県代表校長
	Ⅳ　地域との連携等に関する調査 　　1　中学校へのＰＲ対策　　2　連携の特徴的な取組	悉皆調査
	＊平成15～31年3月までの中学校卒業者数ならびに減少割合	文部科学省資料
令和２年度	Ⅰ　学科別応募状況調査 Ⅱ　学級数に関する調査 　　1　学科別（新１年生）の学級数増減 Ⅲ　入試制度に関する調査 　　1　高校入試の実態　　2　中学校調査書の取り扱い 　　3　入試制度の変更点　　4　募集定員の割合等	都道府県代表校長
	Ⅳ　地域との連携等に関する調査 　　1　中学校へのＰＲ対策　　2　連携の特徴的な取組	悉皆調査
	＊平成15～31年3月までの中学校卒業者数ならびに減少割合	文部科学省資料
令和３年度	Ⅰ　学科別応募状況調査 Ⅱ　学級数に関する調査 　　1　学科別（新１年生）の学級数増減 Ⅲ　入試制度に関する調査 　　1　高校入試の実態　　2　中学校調査書の取り扱い 　　3　入試制度の変更点　　4　募集定員の割合等	都道府県代表校長
	Ⅳ　地域との連携等に関する調査 　　1　中学校へのＰＲ対策　　2　連携の特徴的な取組	悉皆調査
	＊平成15～令和2年3月までの中学校卒業者数ならびに減少割合	文部科学省資料
令和４年度	Ⅰ　学科別応募状況調査 Ⅱ　学級数に関する調査 　　1　学科別（新１年生）の学級数増減 Ⅲ　入試制度に関する調査 　　1　高校入試の実態　　2　中学校調査書の取り扱い 　　3　入試制度の変更点　　4　募集定員の割合等	都道府県代表校長
	Ⅳ　地域との連携等に関する調査 　　1　中学校へのＰＲ対策　　2　連携の特徴的な取組	悉皆調査
	＊平成15～令和3年3月までの中学校卒業者数ならびに減少割合	文部科学省資料
令和５年度	Ⅰ　学科別応募状況調査 Ⅱ　学級数に関する調査 　　1　学科別（新１年生）の学級数増減 Ⅲ　入試制度に関する調査 　　1　高校入試の実態　　2　中学校調査書の取り扱い 　　3　入試制度の変更点　　4　募集定員の割合等	都道府県代表校長
	Ⅳ　地域との連携等に関する調査 　　1　中学校へのＰＲ対策　　2　連携の特徴的な取組	悉皆調査
	＊平成15～令和4年3月までの中学校卒業者数ならびに減少割合	文部科学省資料
令和６年度	Ⅰ　学科別応募状況調査 Ⅱ　学級数に関する調査 　　1　学科別（新１年生）の学級数増減 Ⅲ　入試制度に関する調査 　　1　高校入試の実態　　2　中学校調査書の取り扱い 　　3　入試制度の変更点　　4　募集定員の割合等	都道府県代表校長
	Ⅳ　地域との連携等に関する調査 　　1　中学校へのＰＲ対策　　2　連携の特徴的な取組	悉皆調査
	＊平成15～令和5年3月までの中学校卒業者数ならびに減少割合	文部科学省資料
令和７年度	Ⅰ　学科別応募状況調査 Ⅱ　学級数に関する調査 　　1　学科別（新１年生）の学級数増減 Ⅲ　入試制度に関する調査 　　1　高校入試の実態　　2　中学校調査書の取り扱い 　　3　入試制度の変更点　　4　募集定員の割合等	都道府県代表校長
	Ⅳ　地域との連携等に関する調査 　　1　中学校へのＰＲ対策　　2　連携の特徴的な取組	悉皆調査
	＊平成15～令和6年3月までの中学校卒業者数ならびに減少割合	文部科学省資料
令和８年度	Ⅰ　学科別応募状況調査 Ⅱ　学級数に関する調査 　　1　学科別（新１年生）の学級数増減 Ⅲ　入試制度に関する調査 　　1　高校入試の実態　　2　中学校調査書の取り扱い 　　3　入試制度の変更点　　4　募集定員の割合等	都道府県代表校長
	Ⅳ　地域との連携等に関する調査 　　1　中学校へのＰＲ対策　　2　連携の特徴的な取組	悉皆調査
	＊平成15～令和6年3月までの中学校卒業者数ならびに減少割合	文部科学省資料

・S49～61年度 ： 第3特別委員会、S62～63年度 ： 高校入試改善委員会、平成元年度より高校入試委員会
H15年度より入学対策委員会